令和６年度第１回田川市経営評価改革推進委員会次第

日時：令和６年７月９日（火）
１３時から１５時まで
（終了時間は予定）
場所：田川市役所４階　庁議室

１　開会

２　副委員長挨拶

３　議事

⑴　田川市第７次行政改革大綱第１期実施計画の令和５年度実績と令和６年度計画について

資料１：田川市第７次行政改革大綱第１期実施計画取組実績一覧（令和６年３月末）

資料２：田川市第７次行政改革大綱第１期実施計画兼進行管理表

⑵　その他

４　閉会

第7次行政改革大綱　第1期実施計画取組実績一覧表（令和6年3月末）

完全達成	概ね達成	未　達　成	合計
16 件	7 件	5 件	28 件

資料１

No.	実行計画（小項目）	何を	どうする	成果指標	令和5年度末成果目標	令和5年度末実績	令和5年度末達成度	令和5年度の取組実績 ＜達成度が未達成の場合：下段に理由記載＞	担当課	資料2の頁
1	AI・RPAの活用が可能な庁内業務の検討	AI・RPAを	導入する	①AI・RPAの導入対象業務の決定 ②AI・RPAによる効率化業務数	①完了 ②2件以上	①完了 ②完了	完全達成	AI音声認識、RPA、AI-OCRの導入対象業務の調査を行った。 また、AIボイスレコーダー、RPA、AI-OCRの各々でトライアル版の導入を実施した。	経営企画課、総務課	1
2	事務の効率化を図るための業務アプリ等の導入の検討	アプリ等を	導入する	①業務アプリの選定 ②アプリで改善する事務の件数	①完了 ②10件以上	検討した結果、アプリによる業務改善は見送り	完全達成	複数の業務アプリ等を調査し、その中から選定した業務アプリの研修を受けて、導入範囲を検討した。 また、業務アプリのトライアル版の導入を行った。	経営企画課、総務課	4
3	庁内文書の完全ペーパーレス化の推進	文書を	ペーパーレス化する	庁内文書のペーパレス化	75% （ペーパレス可能なもの）	完了	完全達成	庁内全部署に対して「庁内文書のペーパーレス化の推進」の通知を行い、各課間、職員間文書のペーパーレス化を調査・検討し、各課での積極的なペーパーレス化を実施した。 また、その他庁内のペーパーレス化できていない業務を調査・検討し、ペーパーレス化が可能な業務はペーパーレス化を実施した。	経営企画課、総務課	7
4	電子決裁の推進	電子決裁を	推進する	①財務会計システムの電子決裁 ②契約事務の電子決裁	①一部開始 ②一部開始	①完了 ②完了	完全達成	伝票（財務会計）、契約事務を電子化するための課題を整理した。 また、執行伺、契約伺等の起案・決裁及び財務会計システムを使用した伝票についてペーパーレス化を実施済み。	経営企画課、総務課	10
5	Web会議環境の構築と職員向け研修のオンライン化の推進	研修のオンライン化等を	実施する	①WEB会議のマニュアル化 ②研修のオンライン化	①完了 ②一部実施	①完了 ②一部実施	完全達成	WEB会議手法のマニュアルを作成した。 また、研修のオンライン化について、調査・研究を行った。 一部の研修をオンラインで実施した。	人事秘書課	13
6	テレワーク等の新たな働き方の検討	テレワーク等を	実施する	テレワークの方向性	決定	決定 実施	完全達成	テレワークを行う範囲等の一部として、新型コロナウイルス等の感染症による非常時を決定した。 また、新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置の一環としてテレワークを実施可能とした。	人事秘書課	16

第7次行政改革大綱　第1期実施計画取組実績一覧表（令和6年3月末）

完全達成	概ね達成	未　達　成	合計
16 件	7 件	5 件	28 件

資料１

No.	実行計画（小項目）	何を	どうする	成果指標	令和5年度末成果目標	令和5年度末実績	令和5年度末達成度	令和5年度の取組実績 ＜達成度が未達成の場合：下段に理由記載＞	担当課	資料2の頁
7	グループウエアの更なる効率的な運用の検討	グループウエアを	効率的に運用する	①次期グループウェアシステムの選定 ②現行システムの有効活用	①完了 ②ルール化の完了	①完了 ②ルール化を完了	完全達成	次期グループウエアの導入について、既存システムとのランニングコストの比較や、トライアル版の試用を行った。 また、現行システムの統一した使用ルール等について検討し、ルール化を周知した。	経営企画課、総務課	19
8	行財政分析データに基づく政策立案・予算反映手法の構築	データを活用した予算編成手法を	構築する	行財政分析データの予算編成への活用	実施	実施	完全達成	行財政分析データの活用方針を決定し、データの収集及び分析を行った。 また、当該データを基に、R6予算要求のヒアリングで予算措置の判断指標として活用した。	財政課、経営企画課	22
9	方針管理による組織マネジメントの強化	組織マネジメントを	強化する	①新たな方針管理の仕組み構築 ②管理目標の達成率	①完了 ②75%	①完了 ②78%	完全達成	方針管理の取組の定着と継続性を確保するための方策、向上策を決定した。 また、当該方策等に基づき、問題の改善しない部署に対するフォロー等を実施した。	人事秘書課	25
10	OJT実施指針の策定及び運用	OJTを	推進する	①OJTの実施指針の策定 ②研修の実施 ③6年度以降の検討	①完了 ②完了 ③完了	①未完了 ②未完了 ③未完了	未達成	OJTの実施指針を策定している先進団体等の情報収集を行った。また、収集した情報等を参考に、実施指針の策定に着手した。 （未達成の理由） 実施指針の策定に着手したが、組織決定までに至っていない。また、令和6年度以降の取組を検討したが、実施指針の完成を踏まえて最終的に決定するため完了に至っていない。	人事秘書課	28
11	DX推進のための組織及び人員体制の検討	DXを推進する組織等を	整備する	①組織・人員体制の検討・整備 ②デジタル人財確保方策の検討・実施 ③職員研修の実施	①完了 ②完了 ③完了	①完了 ②未完了 ③完了	概ね達成	新たな組織整備を検討したが、年度途中での実施は見送りになったため、DX担当部署の職員の増員を行った。 令和6年4月1日にデジタル化推進に係る業務を担う「DX推進室」を新設し、必要人員を配置することが決定した。また、DX推進研修、office研修を実施し、ICTに関する資格取得助成制度を新設した。	人事秘書課	31
12	DXの進展を見据えた人事施策の将来ビジョンの検討	DXの将来ビジョンを	策定する	人事施策の将来ビジョン（素案）策定	完了	未完了	概ね達成	先進自治体の中津市DX推進監によるDX研修を開催するとともに、中津市への視察を行った。	人事秘書課	34

第7次行政改革大綱　第1期実施計画取組実績一覧表（令和6年3月末）

完全達成	概ね達成	未　達　成	合計
16 件	7 件	5 件	28 件

資料１

No.	実行計画（小項目）	何を	どうする	成果指標	令和5年度末成果目標	令和5年度末実績	令和5年度末達成度	令和5年度の取組実績 ＜達成度が未達成の場合：下段に理由記載＞	担当課	資料2の頁
13	基金（貯金）に頼らない財政運営の確立	財政収支を	改善する	基金減少見込額（翌年度当初予算編成時点）	0%	+0.5億円	完全達成	R9年度までの財政収支の見込みを作成し、基金残高を減少させないための予算編成上の数値目標を記載した予算編成方針を作成した。 また、予算編成方針に沿った予算編成を実施した。	財政課、経営企画課	37
14	行政評価事務と予算ヒアリング・査定の一体的な運用の検討	行政評価制度を	見直す	行財政分析データに基づく行政評価	実施	実施	完全達成	行財政分析データを決定し、当該データを基に新たな行政評価手法による行政評価を実施した。 また、行政評価結果を踏まえて作成された予算要求書をもとに予算ヒアリング・査定を実施した。	経営企画課、財政課	40
15	財政指標の改善	財政指標を	改善する	財政指標の改善に向けた取組の状況	改善策実行	改善策実行済	完全達成	本市と人口規模・産業構造が類似する地方公共団体（類似団体）の財政指標を収集し、分析を行った。 また、目標を設定する財政指標を選定し、具体的な数値目標を定めた。さらに、数値目標を達成するための方策を定め、実行した。	財政課	43
16	事務事業の民間委託化の総点検の実施	民間委託化の可否を	総点検する	民間委託対象業務の決定	完了	未完了（対象業務の抽出までに留まる）	未達成	民間委託可能な業務の総点検の実施方針を検討し、対象業務の抽出を行った。 （未達成の理由） 行政改革推進本部等に諮り、所管課に対して民間委託化へ向けた対応を依頼する等の具体的な動きには至っていない。	経営企画課	46
17	窓口業務の委託範囲の拡大	窓口業務の委託を	検討する	窓口業務委託の検討完了課	2課／5課	0課	未達成	窓口業務委託の検討対象課の選定に向けた関係課の協議を行った。 （未達成の理由） 令和6年度からフロントヤード改革の取組がはじまることになり令和5年度末で休止する。	市民課、高齢障害課、子育て支援課、生活支援課、保健福祉課、経営企画課	49
18	病児病後児保育室及び公立保育所に係る検討	公立保育所等の管理運営方法を	見直す	病児病後児保育室の民間委託等に係る方針決定	完了	完了	完全達成	病児病後児保育室の運営方法について、近隣市の状況を調査した。 また、西保育所の民営化の検討について、先行して民営化した北保育所の保護者に対しアンケートを実施検討した。 全体的な保育運営を検討するため、保育所・幼稚園の利用者数の推移を把握した。	子育て支援課	52

第7次行政改革大綱　第1期実施計画取組実績一覧表（令和6年3月末）

完全達成	概ね達成	未　達　成	合計
16 件	7 件	5 件	28 件

資料１

No.	実行計画（小項目）	何を	どうする	成果指標	令和5年度末成果目標	令和5年度末実績	令和5年度末達成度	令和5年度の取組実績 ＜達成度が未達成の場合：下段に理由記載＞	担当課	資料2の頁
19	指定管理者制度の活用と改善	指定管理者施設を	効率的に運営する	①運営方法の改善 ②指定管理料の精査施設数（選定時）	①完了 ②2施設（全て）	①完了 ②2施設（全て）	完全達成	指定管理施設の運営上の課題等を抽出し、その課題に対する改善策を定めた。 また、指定管理者の選定において、定めた改善策を実施し、指定管理料上限額の適正性を精査した。 新たに指定管理者制度の導入が可能な施設を検討した。	財政課	55
20	公共施設の適正規模化（№22小学校、№23市営住宅以外）	公共施設の規模を	見直す	耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）の方針決定	完了	未了	未達成	公共施設の状況、経費、利用状況等の調査分析を行った。 調査分析結果に基づき、更新・廃止の検討に係る前提条件を決定し、公共施設の削減検討を行った。 （未達成の理由） 関係課との協議が難航し、各施設の耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）を決定できなかった。	財産活用課	58
21	小学校の在り方の検討	小学校の適正規模及び給食方式を	検討する	①小学校適正規模の今後の方針決定 ②小学校給食の今後の方針決定	①完了 ②完了	①未了 ②未了	概ね達成	これまでの基本方針や検討経過について関係課で情報共有及び協議を行った結果、外部検討委員会の設置して、小学校の適正規模等及び小学校給食の在り方を検討することとした。 令和6年度からの外部検討委員会運営に必要な経費を当初予算に計上した。	教育総務課、学校教育課	61
22	市営住宅の管理戸数の削減	市営住宅の管理戸数の削減を	検討する	市営住宅管理戸数削減計画の見直し（改定）	完了	完了	完全達成	市営住宅入居率の見込み、建替え費用の平準化の検討、イニシャルコストとランニングコストの比較等を考慮し、管理戸数の削減を検討するための前提条件を整理した。 その結果を庁内会議に諮り、承認を得た。その後、田川市住宅政策審議会において戸数削減計画の見直しが承認された。 令和6年3月、市営住宅管理戸数削減計画の改訂が完了した。	建築住宅課	64
23	効果的な滞納整理に向けた仕組みの構築	市税の徴収率を	向上させる	市税徴収率 国保税徴収率	現年市税 98.90% 現年国保 94.00% 過年市税 23.50% 過年国保 31.00%	現年市税 98.84% 現年国保 93.47% 過年市税 19.98% 過年国保 26.22%	概ね達成	4月に預貯金調査電子ツールを導入し、5月から定期的に調査を実施。差押え429件、内偵調査10件、捜索3件、滞納処分の執行停止91件実施。 HP及び広報たがわで納期内納付の周知を行ない、納期を過ぎて窓口で納付された方に説明を行った。 市税の口座振替の電子申請導入が完了し、令和6年度から実施する。 また、アプリ納付業者は2社追加し、利便性向上を図った。	税務課	67

第7次行政改革大綱　第1期実施計画取組実績一覧表（令和6年3月末）

完全達成	概ね達成	未　達　成	合計
16 件	7 件	5 件	28 件

資料１

No.	実行計画（小項目）	何を	どうする	成果指標	令和5年度末成果目標	令和5年度末実績	令和5年度末達成度	令和5年度の取組実績 ＜達成度が未達成の場合：下段に理由記載＞	担当課	資料2の頁
24	ふるさと納税の増収推進	ふるさと納税を	増やす	寄附金額	10億円	9億円	概ね達成	返礼品の追加を行うとともに、デジタル広告を活用したPR等を精力的に実施した。 また、ふるさと納税のポータルサイトを3サイト追加した。 これらの取組により、前年度7億5400万円に対し今年度は9億円の寄附が得られた。	産業振興課	70
25	企業版ふるさと納税の増収推進	企業版ふるさと納税を	増やす	企業版ふるさと納税額	5,000万円	0万円	未達成	企業版ふるさと納税を中学校ドイツ派遣事業やDX推進事業に活用し、その事業内容のPRを行った。 （未達成の理由） 企業版ふるさと納税ポータルサイトを活用しPRを行ったが、企業からの寄附の申し出に至らなかった。	経営企画課	73
26	売却可能な市有地の売却推進	売却可能な市有地を	売却する	①売却に課題がある市有地の解決策検討 ②法定外公共物の売却件数	①完了 ②80件	①完了 ②15件	概ね達成	各課が所管している未利用市有地の売却の可否等を整理し、売却に向けた準備を行った。 また、売却に課題のある市有地について、解決策の検討を行った。 4件の私有地を売却した。 旧法定外公共物の売却について占有者に通知した。	財産活用課	76
27	負担金、補助金、交付金の適正化の取組	補助金等の	適正化を推進する	補助金等適正化方針による適正化率（遵守項目/全項目）	72%	68.3%	概ね達成	田川市補助金等適正化方針に基づき、補助金等適正化チェックシートの見直しを行った。 補助金等の最新の状況を調査分析し、改善すべき項目を所管課に通知した。 当初予算ヒアリングで改善状況を確認し、予算確定後に改善効果の検証を行った。	経営企画課	79
28	用途廃止施設の活用策の検討	廃校となる中学校を	活用する	廃校となる中学校の活用策の決定	5/5施設	5/5施設	完全達成	田川市廃校施設等活用基本方針を策定し、地元説明会を実施した。 また、一部の廃校施設について、実施要領を作成し、具体的な利活用の方法を整理した。 田川市公有財産課題検討委員会で5校の処分方法は売却を基本することに決定した。 さらに、処分審議会で一部の廃校施設を売却することに決定した。	財産活用課	82

資料２

田川市第７次行政改革大綱
第１期実施計画

（令和５年度～令和６年度）

令和６年３月末時点

福岡県田川市

田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表　目次

行政改革大綱		実施計画			
【柱】大項目	【施策】中項目	No.	【実行計画】小項目	担当課	頁
デジタル化による業務改善と効率化の推進	新たなデジタルツールの活用	1	AI・RPAの活用が可能な庁内業務の検討	経営企画課、総務課	1
		2	事務の効率化を図るための業務アプリ等の導入の検討	経営企画課、総務課	4
	ペーパーレス化の推進	3	庁内文書の完全ペーパーレス化の推進	経営企画課、総務課	7
		4	電子決裁の推進	経営企画課、総務課	10
	デジタルワークスタイルの確立	5	Web会議環境の構築と職員向け研修のオンライン化の推進	人事秘書課	13
		6	テレワーク等の新たな働き方の検討	人事秘書課	16
		7	グループウエアの更なる効率的な運用の検討	経営企画課、総務課	19
	行財政分析データの作成と活用	8	行財政分析データに基づく政策立案・予算反映手法の構築	財政課、経営企画課	22
人財育成とマネジメント強化による業務成果の向上	方針管理によるマネジメントの強化	9	方針管理による組織マネジメントの強化	人事秘書課	25
	OJT実施指針の策定及び運用	10	OJT実施指針の策定及び運用	人事秘書課	28
	DX 推進のための組織構築と人財育成	11	DX推進のための組織及び人員体制の検討	人事秘書課	31
		12	デジタル人財の必要性の検討と人事施策の将来ビジョンの検討	人事秘書課	34

行政改革大綱		実施計画			
【柱】大項目	【施策】中項目	No.	【実行計画】小項目	担当課	頁
財政の健全化推進	持続可能な財政運営の仕組み構築	13	基金(貯金)に頼らない財政運営の確立	財政課、経営企画課	37
		14	行政評価事務と予算ヒアリング・査定の一体的な運用の検討	経営企画課、財政課	40
		15	財政指標の改善	財政課	43
	アウトソーシング等の推進	16	事務事業の民間委託化の総点検の実施	経営企画課	46
		17	窓口業務の委託範囲の拡大	市民課、高齢障害課、子育て支援課、生活支援課、保健福祉課、経営企画課	49
		18	病児病後児保育室及び公立保育所に係る検討	子育て支援課	52
		19	指定管理者制度の活用と改善	財政課	55
	長期的視点に立った公共施設の在り方の検討	20	公共施設の適正規模化 (№22小学校、№23市営住宅以外)	財産活用課	58
		21	小学校の在り方の検討	教育総務課、学校教育課	61
		22	市営住宅の管理戸数の削減	建築住宅課	64
	第6次行革大綱から継続する取組等	23	効果的な滞納整理に向けた仕組みの構築	税務課	67
		24	ふるさと納税の増収推進	産業振興課	70
		25	企業版ふるさと納税の増収推進	経営企画課	73
		26	売却可能な市有地の売却推進	財産活用課	76
		27	負担金、補助金、交付金の適正化の取組	経営企画課	79
		28	用途廃止施設の活用策の検討	財産活用課	82

No. 1 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課、総務課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	新たなデジタルツールの活用
【実行計画】小項目	**AI・RPAの活用が可能な庁内業務の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①AI・RPAの導入対象業務の決定 ②AI・RPAによる効率化業務数	①完了 ②2件以上	①完了 ②完了	無
6年度	AI又はRPAによる効率化業務数	（対象業務の50%以上）		

取組内容

・田川市DX推進実行計画に定める各取組のうち、デジタル化による行政改革チームが行う「庁内業務のデジタル化」の取組を推進する。
・「音声認識（AI－会議録）」「文字認識（AI-OCR）」「チャットボットによる応答」等の機能を有するAIの導入や、AIとRPAの組み合わせによる定型的な庁内業務の自動化・効率化を推進する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	AI、RPAの導入対象業務を	調査・検討する
2	AI、RPAの導入対象業務を	決定する
3	対象業務の一部にAI、RPAのトライアル版を	導入する
4	AI、RPA関連予算を	予算要求する
5	その他の対象業務にAI、RPAのトライアル版を	導入する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績							済					
2	計画												
	実績							済					
3	計画												
	実績								済				
4	計画												
	実績										済		
5	計画												
	実績												済

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 1 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	当初、AI音声認識、RPAの対象業務をメインに調査していたが、9月からAI-OCRの対象業務についても追加で調査を行った。
	2	計画どおり	AI音声認識は手軽なボイスレコーダータイプを使って、簡易な補助ツールとして位置づけた。RPAについては一部の基幹系業務を対象とした。AI-OCRについては、対象業務の量を調査して金額プランを決定した。
	3	計画どおり	AIボイスレコーダー、RPA、AI-OCRの各々でトライアル版を導入し、試用を行った。
	4	計画どおり	AI、RPA関連予算を予算要求した。
	5	計画どおり	AI-OCRについて、トライアル版の残ライセンスでその他の対象業務への試用を行った。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（一部）	未達成（一部）
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	導入対象業務の調査・検討が完了したため。
	2	達成	導入対象業務の決定が完了したため。
	3	達成	トライアル実施が完了したため。
	4	達成	AI、RPA関連予算の予算要求が完了したため。
	5	達成	実施が完了したため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. 1 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	AI、RPAの導入対象業務を	調査・検討する	計画																								
			実績							済																	
2	AI、RPAの導入対象業務を	決定する	計画																								
			実績							済																	
3	対象業務の一部にAI、RPAのトライアル版を	導入する	計画																								
			実績								済																
4	AI、RPA関連予算を	予算要求する	計画																								
			実績										済														
5	その他の対象業務にAI、RPAのトライアル版を	導入する	計画																								
			実績												済												
6	R5年度に導入決定したAI、RPAツールの契約事務及び運用環境整備等を	実施する	計画																								
			実績																								
7	R5年度に決定したAI、RPAの導入対象業務に対してBPR及びシナリオ作成等の導入支援を	実施する	計画																								
			実績																								
8	課題整理・見直し等を	実施する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 2 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課、総務課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	新たなデジタルツールの活用
【実行計画】小項目	**事務の効率化を図るための業務アプリ等の導入の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①業務アプリの選定 ②アプリで改善する事務の件数	①完了 ②10件以上	検討した結果、アプリによる業務改善は見送り	有
6年度	①業務アプリの選定 ②アプリで改善する事務の件数	①完了 ②10件以上		

取組内容

・クラウドサービスによる業務アプリ等、AI及びRPA以外のデジタルツールの導入を検討する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	業務アプリ等を	調査する	計画												
			実績				済								
2	業務アプリの導入範囲を	調査・検討する	計画												
			実績					済							
3	対象業務の一部に業務アプリのトライアル版を	導入する	計画												
			実績						済						
4	~~関連予算を~~	~~予算要求する~~	計画												
			実績												
5	~~その他の対象業務の一部に業務アプリのトライアル版を~~	~~導入する~~	計画												
			実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **2** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	サイボウズ社のキントーンと、desknet's NEOの拡張機能であるAppSuiteについて調査
	2	計画どおり	業務アプリとしてキントーンを選定し、キンゼミ（サイボウズ社によるオンライン研修）を受けながら対象業務を検討
	3	計画どおり	「プリンタ保守運用管理アプリ」と「現場写真＆メモ保存アプリ」を作成
	4		－
	5		－

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	業務アプリの調査が完了したため。
	2	達成	導入範囲の調査・検討が完了したため。
	3	達成	対象業務へのトライアル版導入が完了したため。
	4		－
	5		－

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－

No. **2** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）													進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	業務アプリ等を	調査する	計画																								
			実績				済																				
2	業務アプリの導入範囲を	調査・検討する	計画																								
			実績					済																			
3	対象業務の一部に業務アプリのトライアル版を	導入する	計画																								
			実績						済																		
4	関連予算を	予算要求する	計画																								
			実績																								
5	その他の対象業務の一部に業務アプリのトライアル版を	導入する	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **3** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課、総務課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	ペーパーレス化の推進
【実行計画】小項目	**庁内文書の完全ペーパーレス化の推進**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	庁内文書のペーパレス化	75%（ペーパレス可能なもの）	完了	無
6年度	庁内文書のペーパレス化	100%（ペーパレス可能なもの）		

取組内容

・会議資料、回覧文書、各課間の文書など、全ての庁内文書のペーパーレス化を推進する。
・文書ファイリング改善に取り組む。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	対象課で文書ファイリングの改善に	取り組む
2	各課間、職員間文書のペーパレス化の範囲を	調査・検討する
3	各課間、職員間文書のペーパレス化を	実施する
4	その他の庁内のペーパレス化できていない業務を	調査・検討する
5	上記の結果を基に可能な業務のペーパレス化を	実施する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績												済
2	計画												
	実績					済							
3	計画												
	実績												済
4	計画												
	実績												済
5	計画												
	実績												済

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 3 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	対象課において取組中
	2	計画どおり	令和5年6月26日付け田総情第89号にて「庁内文書のペーパーレス化の推進について（通知）」を発送し、各課間、職員間文書のペーパレス化を調査・検討した。
	3	計画どおり	各課にて積極的なペーパーレス化を継続して実施（例：市議会のタブレット導入、各課所管の委員会等の電子化、ノートPC持込等による職員研修資料の削減等）
	4	計画どおり	随時、その他の庁内のペーパレス化できていない業務を調査・検討
	5	計画どおり	随時、可能な業務のペーパレス化を実施

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	今年度分の文書ファイリングの取組が完了したため。
	2	達成	今年度分の各課間、職員間文書のペーパレス化の範囲の調査・検討が完了したため。
	3	達成	各課の今年度分における各課間、職員間文書のペーパレス化が完了したため。
	4	達成	随時、その他の庁内のペーパレス化できていない業務の調査・検討を行ったため。
	5	達成	随時、引き続き可能な業務のペーパレス化を実施したため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. **3** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	対象課で文書ファイリングの改善に	取り組む	計画																								
			実績												済												
2	各課間、職員間文書のペーパレス化の範囲を	調査・検討する	計画																								
			実績					済																			
3	各課間、職員間文書のペーパレス化を	実施する	計画																								
			実績												済												
4	その他の庁内のペーパレス化できていない業務を	調査・検討する	計画																								
			実績												済												
5	上記の結果を基に可能な業務のペーパレス化を	実施する	計画																								
			実績												済												
6	その他の庁内のペーパレス化できていない業務を	調査・検討する	計画																								
			実績																								
7	上記の結果を基に可能な業務のペーパレス化を	実施する	計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 4 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課、総務課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	ペーパーレス化の推進
【実行計画】小項目	**電子決裁の推進**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①財務会計システムの電子決裁 ②契約事務の電子決裁	①一部開始 ②一部開始	①完了 ②完了	無
6年度	①財務会計システムの電子決裁 ②契約事務の電子決裁	①全部開始 ②全部開始		

取組内容

・文書管理システム、財務会計システム、契約事務など、現在紙決裁している庁内業務の電子決裁を推進する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	財務会計、契約事務の電子決裁を	課題整理する	計画												
			実績									済			
2	財務会計、契約事務の一部の電子決裁を	実施する	計画												
			実績											済	
3	その他庁内の紙決裁を	調査・整理する	計画												
			実績									済			
4	その他庁内の紙決裁業務の電子決裁を	実施する	計画												
			実績												済
5			計画												
			実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **4** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	電子化を行う上で、会計課、総務課総務法制係、財政課契約検査係等と審査内容に関する懸念点などについて課題整理
	2	計画どおり	R5年6月より支出負担行為兼支出命令書についてペーパーレス化を実施 R6年2月より執行伺、契約伺等の起案・決裁及び財務会計システムを使用した伝票についてペーパーレス化を実施
	3	計画どおり	随時、その他庁内の紙決裁を調査・整理
	4	計画どおり	随時、その他庁内の紙決裁業務の電子決裁を実施
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	電子決裁の課題整理が完了したため。
	2	達成	財務会計、契約事務の一部の電子決裁を実施完了したため。
	3	達成	随時、その他庁内の紙決裁の調査・整理が完了したため。
	4	達成	随時、その他庁内の紙決裁業務の電子決裁の実施が完了したため。
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. **4** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	財務会計、契約事務の電子決裁を	課題整理する	計画																								
			実績									済															
2	財務会計、契約事務の一部の電子決裁を	実施する	計画																								
			実績											済													
3	その他庁内の紙決裁を	調査・整理する	計画																								
			実績									済															
4	その他庁内の紙決裁業務の電子決裁を	実施する	計画																								
			実績												済												
5	紙決裁を継続している旅行命令関係及び事業課工事関係の伝票等について	課題整理する	計画																								
			実績																								
6	項番5の電子化を	実施する	計画																								
			実績																								
7	その他庁内の紙決裁を	調査・整理する	計画																								
			実績																								
8	その他庁内の紙決裁業務の電子決裁を	実施する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **5** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	人事秘書課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	デジタルワークスタイルの確立
【実行計画】小項目	**Web会議環境の構築と職員向け研修のオンライン化の推進**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①WEB会議のマニュアル化 ②研修のオンライン化	①完了 ②一部実施	①完了 ②一部実施	無
6年度	研修のオンライン化	本格実施		

取組内容

・Web(オンライン)会議に必要な環境を構築する。
・職員研修(庁内・庁外)はオンライン研修の活用を検討・推進する。

成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】

	(何を)	(どうする)
1	WEB会議の手法を	マニュアル化する
2	WEB会議の手法を	周知・徹底する
3	研修のオンライン化について	調査・研究する
4	研修のオンライン化について	一部実施する
5		

進行管理(令和5年度)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績						済						
2	計画												
	実績												
3	計画												
	実績						済						
4	計画												
	実績												
5	計画												
	実績												

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. **5** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	WEB会議の手法をマニュアル化し、グループウェアに掲載した。 （マニュアル保存場所：desknet’s文書管理／総務課／情報管理係／Web会議手順書）
	2	計画どおり	マニュアルをグループウェアを活用して周知を行った。また、各課からのWEB会議に関する質問への回答や、WEB会議用の機器のセッティング補助等を随時行った。
	3	計画どおり	各研修のオンラインでの実施について情報収集及び実施の可否の検討を実施した。
	4	計画どおり	一部の研修（福岡県市町村職員研修所が実施する新規採用職員向け地方自治法及び地方公務員研修（教材がオンラインで集合型）やDX推進研修（係長級向け）（講師がオンラインで集合型））について、オンライン研修を実施した。
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（全て）	未達成（一部）
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	WEB会議の手法のマニュアル化を完了したため。
	2	達成	WEB会議の手法を周知・徹底が完了したため。
	3	達成	研修のオンライン化の調査・研究を実施したため。
	4	達成	一部研修について、オンライン化を図ったため。
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	集合型ではなく、研修を自席でリアルタイムに受講できないか検討が必要	機器（サーバー）の増強を踏まえて検討を行う。	R7.3	―

No. **5** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	WEB会議の手法を	マニュアル化する	計画																								
			実績						済																		
2	WEB会議の手法を	周知・徹底する	計画																								
			実績																								
3	研修のオンライン化について	調査・研究する	計画																								
			実績						済																		
4	研修のオンライン化について	一部実施する	計画																								
			実績																								
5	研修のオンライン化について	本格実施する	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 6 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	人事秘書課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	デジタルワークスタイルの確立
【実行計画】小項目	**テレワーク等の新たな働き方の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	テレワークの方向性	決定	決定 実施	有
6年度	テレワークの実施状況	実施		

取組内容

・適切な労務管理とセキュリティ対策に留意しつつ、テレワークの在り方について検討する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	テレワークの方向性、範囲等を	検討する	計画												
			実績												済
2	~~上記1の方向性に合わせて、システム環境を~~	~~検討する~~	計画												
			実績						令和6年度実施に変更						
3	~~上記2の検討結果に基づき、必要な事務（職員周知、予算要求等）を~~	~~行う~~	計画												
			実績						令和6年度実施に変更						
4			計画												
			実績												
5			計画												
			実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 6 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】

進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
1	計画どおり	テレワークについて、対象者や電子データの取扱いの検討、対応するパソコンの確保を行った。
2		－
3		－
4		
5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】

取組効果		評価理由
1	達成	対象者や電子データの取扱いを検討し、新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置の一環としてテレワークを実施可能とした。
2		－
3		－
4		
5		

課題及び解決策【A】

課題	解決策（改善策）	期限	担当
必要に応じて対象者の範囲拡大や対応するパソコンの台数等の検討が必要	国の取組等を踏まえ適宜検討を行う	適宜	
－	－	－	－
－	－	－	－

No. **6** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）													進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	テレワークの方向性、範囲等を	検討する	計画																								
			実績												済												
2	上記1の方向性に合わせて、システム環境を	検討する	計画																								
			実績																								
3	上記2の検討結果に基づき、必要な事務（職員周知、予算要求等）を	行う	計画																								
			実績																								
4	国の取組み等を踏まえ、適宜検討を行う。	検討する	計画																								
			実績																								
5			計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 7 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課、総務課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	デジタルワークスタイルの確立
【実行計画】小項目	**グループウエアの更なる効率的な運用の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①次期グループウェアシステムの選定 ②現行システムの有効活用	①完了 ②ルール化の完了	①完了 ②ルール化を完了	有
6年度	①次期グループウェアシステムの選定 ②現行システムの有効活用	①完了 ②ルール化の完了		

取組内容

・既存システムの更新時期を迎えることから、更新後システムの検討を行う。
・既存システムの有効活用を図るため、行政改革チームにおいて、職員のスケジュールや会議室等の施設予約システムなど、グループウエアのより有効な活用方法を検討してルール化する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	WEB版のデスクネッツネオの導入を	検討する
2	WEB版のその他グループウェアシステムを	検討する
3	~~WEB版グループウェアシステムの導入経費を~~	~~予算要求する~~
4	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等を	検討する
5	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等を	職員に周知する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績			済									
2	計画												
	実績			済									
3	計画												
	実績												
4	計画												
	実績												済
5	計画												
	実績												済

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 7 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	WEB版のデスクネッツネオの導入の検討を行った。
	2	計画どおり	WEB版のその他グループウェアシステムの検討を行った。
	3		―
	4	計画どおり	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等について、随時検討を行った。
	5	計画どおり	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等について、随時周知を行った。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	WEB版のデスクネッツネオの導入の検討が完了したため。
	2	達成	WEB版のその他グループウェアシステムの検討が完了したため。
	3		―
	4	達成	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等について、随時検討を行ったため。
	5	達成	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等について、随時周知を行ったため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. 7 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	WEB版のデスクネッツネオの導入を	検討する	計画																								
			実績			済																					
2	WEB版のその他グループウェアシステムを	検討する	計画																								
			実績			済																					
3	WEB版グループウェアシステムの導入経費を	予算要求する	計画																								
			実績																								
4	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等を	検討する	計画																								
			実績												済												
5	本市導入グループウェアの統一した使用ルール等を	職員に周知する	計画																								
			実績												済												
6	チャットツールの導入を	検討する	計画																								
			実績																								
7	項番5に関連して本市導入グループウェアの機能を	整理する	計画																								
			実績																								
8	必要に応じて関連予算を	予算要求する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 8 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財政課、経営企画課
【柱】大項目	デジタル化による業務改善と効率化の推進
【施策】中項目	行財政分析データの作成と活用
【実行計画】小項目	**行財政分析データに基づく政策立案・予算反映手法の構築**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	行財政分析データの予算編成への活用	実施	実施	無
6年度	行財政分析データの予算編成への活用	実施		

取組内容

・予算事業ごとの（又はさらに詳細な）人件費を含むフルコストや、投入コストの対象（者）を年代・性別・地域・産業・目的別・性質別などに細分化した行政コストの基礎データを作成する。
・基礎データに基づき本市における行政コスト投入の傾向、効果、課題、問題点等を分析・整理する。
・分析・整理したデータを、政策立案や、行政評価との連動による事業の取捨選択及び予算配分の判断指標として活用する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	基礎データの内容及び作成手法を	検討する
2	基礎データを	作成する
3	作成したデータの内容を	分析する
4	分析結果の活用方法を	検討する
5	データの活用方策（予算への反映手法）を	実行する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績					済							
2	計画												
	実績					済							
3	計画												
	実績					済							
4	計画												
	実績						済						
5	計画												
	実績										済		

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 8 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	初めての取組であるので、どのようなデータがあるか、どのように活用できるのかについて検討を行い、決算統計データをもとに基礎データを作成することとした。
	2	計画どおり	決算統計データに加工を行い、基礎データを作成した。
	3	計画どおり	作成した基礎データの特徴を捉え、本市における行政コスト投入の傾向などを分析した。
	4	計画どおり	分析結果を予算配分の判断指標などとして活用可能か検討した。
	5	計画どおり	検討終了したものからR6予算ヒア時に判断指標として活用することとした。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	基礎データの作成及び活用方針を決定したため。
	2	達成	基礎データを収集・作成したため。
	3	達成	基礎データの分析を行ったため。
	4	達成	分析結果の活用方法の検討、決定を行ったため。
	5	達成	R6当初予算ヒアリングにおいて、作成した基礎データを査定の判断資料として活用したため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-

No. **8** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（ 何 を ）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	基礎データの内容及び作成手法を	検討する	計画																								
			実績					済																			
2	基礎データを	作成する	計画																								
			実績					済																			
3	作成したデータの内容を	分析する	計画																								
			実績					済																			
4	分析結果の活用方法を	検討する	計画																								
			実績						済																		
5	データの活用方策（予算への反映手法）を	実行する	計画																								
			実績										済														
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 9 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	人事秘書課
【柱】大項目	人財育成とマネジメント強化による業務成果の向上
【施策】中項目	方針管理によるマネジメントの強化
【実行計画】小項目	**方針管理による組織マネジメントの強化**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①新たな方針管理の仕組み構築 ②管理目標の達成率	①完了 ②75%	①完了 ②78%	無
6年度	管理目標の達成率	80%		

取組内容

・方針管理による組織マネジメントの取組の定着と継続性を確保するための仕組みを構築する。
・取組成果の向上のため、実践的な組織マネジメントへの理解を深めるための指導や研修をルール化して実践する。
・問題が改善しない部署に対し、相談・フォローの実施体制を構築する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	方針管理の取組の定着と継続性を確保する方策を	検討する
2	方針管理の取組成果のさらなる向上策（指導・研修等）を	検討する
3	問題が改善しない部署に対する相談・フォローの実施方策を	検討する
4	項番1～3の検討結果に基づき新たな仕組みを定めて	実行する
5	項番4の課題を整理し、見直しを	実施する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績			済									
2	計画												
	実績			済									
3	計画												
	実績						済						
4	計画												
	実績												
5	計画												
	実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 9 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	マネジメント実施報告書を活用した、方針管理の取組の定着と継続性を確保する方策を決定し、庁内に通知を行った。
	2	計画どおり	方針管理ツール活用マニュアルを活用した、方針管理の取組成果のさらなる向上策を決定し、庁内に通知を行った。
	3	計画どおり	部長意見交換会での意見を踏まえて、問題が改善しない部署に対する相談・フォローの実施方策を検討した。
	4	計画どおり	項番1～3の検討結果に基づき新たな仕組みを定めて、関係部署に対する相談・フォローを実施した。
	5	遅れている	項番4の課題の整理及び見直しに着手した。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（一部）	未達成（一部）
	年間	完全達成	遅れ（一部）	未達成（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型4＞

成果目標達成のための手段【P】が未達成にも関わらず、成果目標が達成されています。
⇒　成果目標の妥当性検証、成果目標達成のための手段【P】の見直し（強化）及び取組状況【D】の進行管理を強化してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	方針管理の取組の定着と継続性を確保する方策を決定したため。
	2	達成	方針管理の取組成果のさらなる向上策（指導・研修等）を決定したため。
	3	達成	問題が改善しない部署に対する相談・フォローの実施方策を検討したため。
	4	達成	項番1～3の検討結果に基づき新たな仕組みを定めて、関係部署に対する相談・フォローを実行したため。
	5	未達成	項番4の課題の整理及び見直しに着手したが、完了しなかったため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	相談・フォローの方策を速やかに見直し、R6.5から実施できるようにする必要がある。	係長を中心に進行管理を強化し、早期に方策の見直しを行う。	R6.4	

No. **9** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	方針管理の取組の定着と継続性を確保する方策を	検討する	計画																								
			実績			済																					
2	方針管理の取組成果のさらなる向上策（指導・研修等）を	検討する	計画																								
			実績			済																					
3	問題が改善しない部署に対する相談・フォローの実施方策を	検討する	計画																								
			実績						済																		
4	項番1～3の検討結果に基づき新たな仕組みを定めて	実行する	計画																								
			実績																								
5	項番4の課題を整理し、見直しを	実施する	計画																								
			実績																								
6	項番4の課題を整理し、見直しを	実施する	計画																								
			実績																								
7	項番6で見直した仕組みを	実行する	計画																								
			実績																								
8	項番7の課題を整理し、見直しを	実施する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 10 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	人事秘書課
【柱】大項目	人財育成とマネジメント強化による業務成果の向上
【施策】中項目	OJTの徹底による仕事の成果向上
【実行計画】小項目	**OJT実施指針の策定及び運用**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①OJTの実施指針の策定 ②研修の実施 ③6年度以降の検討	①完了 ②完了 ③完了	①未完了 ②未完了 ③未完了	有
6年度	①OJTの実施指針の策定 ②7年度の取組の決定	①完了 ②完了		

取組内容

・「業務全体を見渡す大局観や俯瞰力を鍛えること」「常に改善策を考えながら業務を行う習慣を身につけること」を重視したOJTの実施指針を定めて実践する。
・OJTの成果向上のため、指導する職員（上司・先輩）、指導される職員（部下・後輩）双方に対する教育の在り方を検討する。
・OJT実施結果の振り返りと改善策の立案・実行等、OJTに関するPDCAサイクルを構築する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	OJTの実施指針を策定している先進団体等の情報を	調査する
2	OJTの実施指針（教育の在り方やPDCAサイクル考慮した）を	策定する
3	~~OJTに関する研修を~~	~~実施する~~
4	令和6年度以降の取組を	検討する
5		

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績			済									
2	計画												
	実績												
3	計画												
	実績						令和6年度実施に変更						
4	計画												
	実績												
5	計画												
	実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **10** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	OJTの実施指針について、調査研究を実施した。
	2	遅れている	OJTの実施指針の策定に着手した。
	3		―
	4	遅れている	令和6年度以降の取組については、実施指針の策定と併せて検討を行った。
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（全て）	未達成（一部）
	年間	未達成	遅れ（一部）	未達成（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型9＞

成果目標達成のための手段【P】及び成果目標が達成されておらず、取組状況【D】も遅れています。
⇒　成果目標達成のための手段【P】の見直し（強化・再構築）及び取組状況【D】の進行管理を強化してください

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	他市の状況等を調査・研究したため。
	2	未達成	OJTの実施指針の策定に着手したが、組織決定まで至っていないため。
	3		―
	4	未達成	令和6年度以降の取組の検討を行ったが、実施指針の完成を踏まえ最終的に決定するため。
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	OJTの実施指針の組織決定に至っていない。	実施指針の組織決定を図る。	R6.9	
	―	―	―	―
	令和6年度以降の取組の決定に至っていない。	実施指針の決定を踏まえ、その取組を決定する。	R6.11	

No. **10** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（ 何 を ）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	OJTの実施指針を策定している先進団体等の情報を	調査する	計画																								
			実績			済																					
2	OJTの実施指針（教育の在り方やPDCAサイクル考慮した）を	策定する	計画																								
			実績																								
3	~~OJTに関する研修を~~	~~実施する~~	計画																								
			実績																								
4	令和6年度以降の取組を	検討する	計画																								
			実績																								
5	OJT実施指針を踏まえた令和6年度の研修を	実施する	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 11 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	人事秘書課
【柱】大項目	人財育成とマネジメント強化による業務成果の向上
【施策】中項目	DX 推進のための組織構築と人財育成
【実行計画】小項目	**DX推進のための組織及び人員体制の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①組織・人員体制の検討・整備 ②デジタル人財確保方策の検討・実施 ③職員研修の実施	①完了 ②完了 ③完了	①完了 ②未完了 ③完了	有
6年度	①デジタル人財確保方策の実施 ②職員研修の実施	①完了 ②完了		

取組内容

・デジタル人財及び業務改革を担う人財の配置を念頭に、DX推進のための組織及び人員体制を検討して構築する。
・求める資質や雇用方法(新卒採用・中途採用・非常勤・任期付き採用等)等を整理し、デジタル人財確保の方策を検討する。
・デジタル化の進行に対応するため、既存人財(職員)の活用・育成・支援の方策を検討して実行する。

成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】			進行管理(令和5年度)												
	(何を)	(どうする)	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	DX推進のための新たな組織及び人員体制を	検討する	計画												
			実績												済
2	上記1検討結果に基づき、組織及び人員体制を	整備する	計画												
			実績												済
3	~~新たに整備された組織とデジタル人財確保の方策を~~	~~検討する~~	計画												
			実績						令和6年度実施に変更						
4	~~上記3検討結果に基づき必要な事務(人材確保、予算要求等)を~~	~~実施する~~	計画												
			実績						令和6年度実施に変更						
5	デジタルに関する一定のスキルや能力を習得するための職員研修を	実施する	計画												
			実績												済

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. 11 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	令和5年8月1日からの新たな組織の整備を検討していたが、この時期での組織見直しは必要最小限で行うこととなり、見送りとなった。その後、令和6年4月1日に向けて新たな組織及び人員体制の検討を行った。
	2	計画どおり	令和6年4月1日に、デジタル化推進に係る業務を担う「DX推進室」を経営企画内に新設するとともに必要人員を配置した。
	3		－
	4		－
	5	計画どおり	DX推進研修（管理職向け、係長級向け）、office研修（エクセルのスキル把握及び講座）、ICTに係る資格取得助成制度の新設を実施した。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	新たな組織及び人員体制の検討を完了した。
	2	達成	新たな組織を新設するとともに必要人員を配置した。
	3		－
	4		－
	5	達成	想定していた研修が概ね実施できたため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当

No. **11** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	DX推進のための新たな組織及び人員体制を	検討する	計画																								
			実績												済												
2	上記1検討結果に基づき、組織及び人員体制を	整備する	計画																								
			実績												済												
3	新たに整備された組織とデジタル人財確保の方策を	検討する	計画																								
			実績																								
4	上記3検討結果に基づき必要な事務（人材確保、予算要求等）を	実施する	計画																								
			実績																								
5	デジタルに関する一定のスキルや能力を習得するための職員研修を	実施する	計画																								
			実績												済												
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 12 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	人事秘書課
【柱】大項目	人財育成とマネジメント強化による業務成果の向上
【施策】中項目	DX 推進のための組織構築と人財育成
【実行計画】小項目	**DXの進展を見据えた人事施策の将来ビジョンの検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	人事施策の将来ビジョン(素案)策定	完了	未完了	有
6年度	人事施策の将来ビジョン策定	完了		

取組内容

・デジタル人財の必要性の観点を踏まえ、今後求められる職員像や将来の職員数の在り方等、人事施策の将来ビジョンを検討する。

成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】

	(何を)	(どうする)
1	~~DX推進のために新たに整備された組織と今後求められる職員像や将来の職員数の在り方等、人事施策の将来ビジョンを~~	~~検討する~~
2	上記1の検討に当たり、先進団体等の情報を	調査する
3	~~人事施策の将来ビジョンの素案を~~	~~策定する~~
4		
5		

進行管理(令和5年度)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績												
2	計画												
	実績											済	
3	計画												
	実績												
4	計画												
	実績												
5	計画												
	実績												

令和6年度実施に変更

令和6年度実施に変更

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. **12** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1		―
	2	計画どおり	先進自治体の中津市DX推進監である東氏によるDX研修（中津市の取組等の紹介含む）を開催するとともに、中津市への視察を行った。
	3		―
	4		
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（全て）	未着手（全て）
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1		―
	2	達成	先進自治体の取組を理解することができた
	3		―
	4		
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. **12** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	DX推進のために新たに整備された組織と今後求められる職員像や将来の職員数の在り方等、人事施策の将来ビジョンを	検討する	計画																								
			実績																								
2	上記1の検討に当たり、先進団体等の情報を	調査する	計画																								
			実績											済													
3	人事施策の将来ビジョンの素案を	策定する	計画																								
			実績																								
4	DX推進室と組織と今後求められる職員像や将来の職員数の在り方等、人事施策の将来ビジョンを	検討する	計画																								
			実績																								
5	人事施策の将来ビジョンを	策定する	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 13 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財政課、経営企画課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	持続可能な財政運営の仕組み構築
【実行計画】小項目	**基金（貯金）に頼らない財政運営の確立**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	基金減少見込額（翌年度当初予算編成時点）	0.0億円	+0.5億円	無
6年度	基金減少見込額（翌年度当初予算編成時点）	0.0億円		

取組内容

・財政の継続性確保のため、基金残高に主眼を置き、中期的な視点で基金が減少しない（実質的基金取崩額0）数値目標を定める。
・この具体的な数値目標を明記した、より実効的かつ厳正な予算編成方針を策定し、設定目標を厳守する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	財政見通し（目標値設定の基礎データ）を	作成する
2	数値目標を	設定する
3	数値目標を明記した予算編成方針を	作成する
4	編成方針に沿った予算編成を	実行する
5		

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績						済						
2	計画												
	実績							済					
3	計画												
	実績							済					
4	計画												
	実績										済		
5	計画												
	実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 13 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	担当者の人事異動に伴い、計画期間を1か月延長した。延長した計画期間内に財政見通しの作成を完了した。
	2	計画どおり	担当者の人事異動に伴い、計画期間を1か月延長した。計画どおり数値目標を設定した。（10月5日完了。）
	3	計画どおり	担当者の人事異動に伴い、計画期間を1か月延長した。計画どおり数値目標を明記した予算編成方針を作成した。（10月17日完了。）
	4	計画どおり	予算編成方針に沿った予算編成を実行した。
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	財政見通しを作成したため。
	2	達成	財政見通しに基づく数値目標を設定したため。
	3	達成	数値目標を定めた予算編成方針を策定したため。
	4	達成	予算編成方針に沿った予算編成を実行したたため。
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. **13** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	財政見通し（目標値設定の基礎データ）を	作成する	計画																								
			実績						済																		
2	数値目標を	設定する	計画																								
			実績							済																	
3	数値目標を明記した予算編成方針を	作成する	計画																								
			実績							済																	
4	編成方針に沿った予算編成を	実行する	計画																								
			実績										済														
5			計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 14 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課、財政課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	持続可能な財政運営の仕組み構築
【実行計画】小項目	**行政評価事務と予算ヒアリング・査定の一体的な運用の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	行財政分析データに基づく行政評価	実施	実施	無
6年度	行財政分析データに基づく行政評価	実施		

取組内容

・行政評価と行財政分析で得られたデータと連動させ、予算ヒアリング・査定との一体的な運用を視野に行政評価制度全般の見直しを行う。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	新たな行政評価の実施方法を	構築する	計画												
			実績						済						
2	必要な行財政分析データを	決定する	計画												
			実績						済						
3	行財政分析データを用いた行政評価を	実施する	計画												
			実績									済			
4	行政評価結果と予算ヒアリング・査定等との一体的な運用を	実施する	計画												
			実績									済			
5			計画												
			実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **14** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	昨年度までの取組結果を踏まえ、所管課への負担軽減の観点から評価シートの作成を求めず、コスト削減に主眼を置かない取組内容とした。
	2	計画どおり	予算要求資料において事業ごとに示される人件費を含めたフルコストデータを活用した。
	3	計画どおり	予算編成方針の内容や上記2のデータ等を踏まえて所管課で行政評価（自己評価）が実施され、新年度の予算要求資料が作成された。
	4	計画どおり	行政評価結果を踏まえて作成された予算要求書をもとに予算ヒアリング・査定を実施した。
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（全て）	未達成（一部）
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	外部委員会での意見等も参考にしながら実施方法を構築したが、所管課・事務局における事務量は大幅に削減されたと考える。
	2	達成	事業費のみならず各事業で人件費がどの程度かかっているのかを確認できるため、行政評価におけるデータとして有効である。
	3	達成	取組の通知、実施時期が遅れたが、予算編成方針で削減目標が示されていたこともあり、所管課ごとに行政評価によって真に必要な予算額の算定が行われたと判断している。
	4	達成	人件費や資材費等の高騰の影響等があったが、予算編成方針での削減目標を達成した。
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	新たな評価シートの作成を求めなかったこともあり、本取組における効果額の算出が出来なかった。	所管課の負担を軽減しつつ取組結果を公表できるような手法の検討	R6.9	

No. **14** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（ 何 を ）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	新たな行政評価の実施方法を	構築する	計画																								
			実績						済																		
2	必要な行財政分析データを	決定する	計画																								
			実績						済																		
3	行財政分析データを用いた行政評価を	実施する	計画																								
			実績									済															
4	行政評価結果と予算ヒアリング・査定等との一体的な運用を	実施する	計画																								
			実績									済															
5	行政評価の実施方法を	修正する	計画																								
			実績																								
6	必要な行財政分析データを	決定する	計画																								
			実績																								
7	行財政分析データを用いた行政評価を	実施する	計画																								
			実績																								
8	行政評価結果と予算ヒアリング・査定等との一体的な運用を	実施する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 15 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財政課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	持続可能な財政運営の仕組み構築
【実行計画】小項目	**財政指標の改善**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	財政指標の改善に向けた取組の状況	改善策実行	改善策実行済	無
6年度	経常収支比率	94.1% （R9決算時）		

取組内容

・類似団体の財政指標等を踏まえ、経常収支比率や実質公債費比率など、主要な財政指標のあるべき目標値を定め、改善する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	各財政指標を	分析する （選定に資するかという視点）	計画												
			実績	済											
2	目標設定する財政指標を	選定する	計画												
			実績						済						
3	選定した財政指標の目標値を	決定する	計画												
			実績						済						
4	目標値を達成する（改善する）ための方策を	検討する	計画												
			実績						済						
5	目標値を達成する（改善する）ための方策を	実行する	計画												
			実績										済		

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **15** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	類似団体の財政指標を収集し、改善の対象とする指標として妥当であるかどうかの視点で分析を行った。
	2	計画どおり	担当者の人事異動に伴い、計画期間を1か月延長して再検討を実施した。9月末に目標設定する財政指標（経常収支比率）の選定を完了した。
	3	計画どおり	担当者の人事異動に伴い、計画期間を1か月延長して再検討を実施した。9月末に経常収支比率の目標値を類似団体平均値の94.1%以下にすることを決定した。
	4	計画どおり	目標値を達成するための方策を定めた。（①予算ヒアリングでの精査、②予算編成時点での経常収支比率の仮算定の実施、③ふるさと寄附活用基金の適切な財源充当の検討と実施）
	5	計画どおり	目標値を達成するための方策①②③を実行した。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	各財政指標の分析を完了したため。
	2	達成	目標設定する財政指標を「経常収支比率」と定めたため。
	3	達成	経常収支比率の目標値を定めたため。
	4	達成	目標値を達成するための方策を3つ定めたため。
	5	達成	目標値を達成するための3つの方策を実行したため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. **15** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（ 何 を ）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	各財政指標を	分析する（選定に資するかという視点）	計画																								
			実績	済																							
2	目標設定する財政指標を	選定する	計画																								
			実績						済																		
3	選定した財政指標の目標値を	決定する	計画																								
			実績						済																		
4	目標値を達成する（改善する）ための方策を	検討する	計画																								
			実績						済																		
5	目標値を達成する（改善する）ための方策を	実行する	計画																								
			実績										済														
6	【R6 項番1】 経常収支比率を	算定する	計画																								
			実績																								
7	【R6 項番2】 経常収支比率の内容を	分析する	計画																								
			実績																								
8	【R6 項番3】 目標を達成（改善する）ための方策を	検討する	計画																								
			実績																								
9	【R6 項番4】 目標を達成（改善する）ための方策を	実行する	計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 16 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	アウトソーシング等の推進
【実行計画】小項目	**事務事業の民間委託化の総点検の実施**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	民間委託対象業務の決定	完了	未完了（対象業務の抽出までに留まる）	無
6年度	民間委託の実施	完了		

取組内容

・民間委託等の推進の観点から、民間委託の対象業務の検討を継続して行う。定型的業務や庶務業務を含めた事務事業全般に渡り、改めて総点検を実施する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	行政改革チームによるAI、RPA導入業務等の調査・検討と並行して民間委託の総点検の実施方針を	決定する
2	民間委託の総点検の実施方針に基づき、対象業務を	抽出する
3	対象業務の所管課において検討した結果を基に、委託の可否を	決定する
4	対象業務の所管課において委託に向けての予算要求等必要な事務を	実施する
5	臨時的業務への積極的なアウトソーシングを	検討する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績									済			
2	計画												
	実績												済
3	計画												
	実績												
4	計画												
	実績												
5	計画												
	実績												済

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 16 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	行政改革チームによるAI、RPA導入業務等の調査・検討と並行して民間委託の総点検の実施方針を決定した。
	2	計画どおり	民間委託の総点検の方法として、係ごとの事務分掌から民間委託化が可能な業務を抽出した。なお、抽出した業務について、所管課に民間委託を検討させる等具体的な動きには至っていない。
	3	未着手	
	4	未着手	
	5	計画どおり	臨時的に保健福祉課が所管する集団検診予約業務の民間委託化を実施した（令和5年12月補正予算に計上）。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	未達成	未着手（一部）	未着手（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型10＞

成果目標達成のための手段【P】に着手されていません。
⇒　速やかに所管課の業務マネジメント全体を改善してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	事務事業の民間委託化の総点検という視点から、抽出方法を決定したため。
	2	達成	庁内事務についてマクロの視点から現実的に民間委託化が可能な業務のみを抽出したため。
	3	未着手	行政改革推進本部等に諮り、所管課に対して民間委託化へ向けた対応を依頼する等の具体的な動きには至っていない。
	4	未着手	同上
	5	達成	民間委託化が必要であると判断した業務について、民間委託化を実現したため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	行政改革推進本部等で庁内の意思決定ができていない。	行政改革推進本部等で庁内の意思決定を図る必要がある。	R6.8	
	-	-	-	-
	-	-	-	-

No. **16** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	行政改革チームによるAI、RPA導入業務等の調査・検討と並行して民間委託の総点検の実施方針を	決定する	計画																								
			実績									済															
2	民間委託の総点検の実施方針に基づき、対象業務を	抽出する	計画																								
			実績												済												
3	対象業務の所管課において検討した結果を基に、委託の可否を	決定する	計画																								
			実績																								
4	対象業務の所管課において委託に向けての予算要求等必要な事務を	実施する	計画																								
			実績																								
5	臨時的業務への積極的なアウトソーシングを	検討する	計画																								
			実績												済												
6	2で抽出した業務について、行政改革推進本部に	報告する	計画																								
			実績																								
7	6で報告した業務について、所管課で民間委託化の可否について	検討する	計画																								
			実績																								
8	業務の所管課において委託に向けての予算要求等必要な事務を	実施する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 17 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	市民課、高齢障害課、子育て支援課、生活支援課、保健福祉課、経営企画課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	アウトソーシング等の推進
【実行計画】小項目	**窓口業務の委託範囲の拡大**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	窓口業務委託の検討完了課	2課／5課	0課	有
6年度	窓口業務委託の検討完了課	4課／5課		

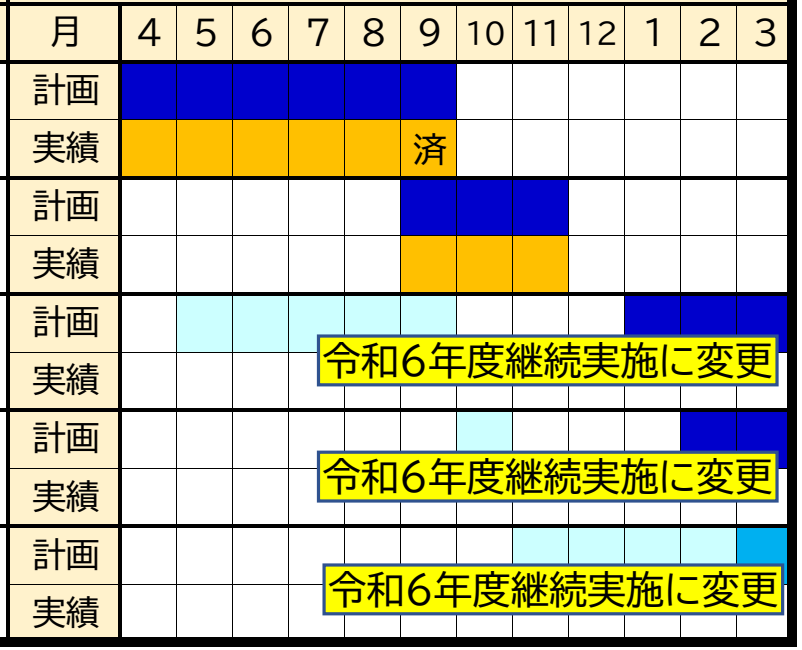
取組内容

・民間委託等の推進の観点から、市民生活部窓口業務の包括的な委託化を推進する。
・各年度1～2課を検討対象課として選定し、順次委託化の検討を進める。
・窓口連絡会議（保健福祉課及び市民課が事務局）で作業の進行管理を行う。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	高齢障害課、子育て支援課、生活支援課、保健福祉課で業務委託の対象検討課の選定に向けた作業（事業棚卸し、業務領域の決定、業務量の算出）を	実施する
2	検討対象課を	選定する
3	検討対象課で、業務委託に向けた作業（BPR、業務マニュアルの作成、委託事業の決定、委託料の算出等）を	実施する
4	検討対象課の検討結果を踏まえ、委託範囲の拡大可否を	決定する
5	委託範囲拡大に必要な事務（予算計上、議会報告、広報等）を	実施する

進行管理（令和5年度）



■:計画（当初）　■:計画（見直しにより実施）　□:計画（見直しにより実施しない）　■:実績

No. 17 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	窓口連絡会議を2回開催した。高齢障害課、子育て支援課、生活支援課、保健福祉課において、事務局（市民課、保健福祉課）が作成した様式により、業務委託の対象検討課の選定に向けた作業（事業棚卸し、業務領域の決定、業務量の算出）を実施した。
	2	遅れている	業務委託の対象検討課の選定に向けた作業の結果、検討対象課を選定し、窓口連絡会議にて報告を行った。しかし、全庁的に、機構改革案の検討段階にあること等から、検討対象課の選定を見送ることとなった。
	3	未着手	業務委託の対象検討課の選定を見送ることとなったため。
	4	未着手	業務委託の検討対象課の選定を見送ることとなったため。
	5	未着手	業務委託の検討対象課の選定を見送ることとなったため。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	未達成	未着手（一部）	未着手（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型10＞

成果目標達成のための手段【P】に着手されていません。
⇒　速やかに所管課の業務マネジメント全体を改善してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	業務委託の対象検討課の選定に向けた作業を実施したため。
	2	未達成	窓口業務委託検討対象課の選定を見送ることとなったため。
	3	未着手	窓口業務委託検討対象課の選定を見送ることとなったため。
	4	未着手	窓口業務委託検討対象課の選定を見送ることとなったため。
	5	未着手	窓口業務委託検討対象課の選定を見送ることとなったため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―

令和6年度からフロントヤード改革の取組がはじまることになり、担当課長と部長との協議の結果、本取組は令和5年度末で休止することとなった。

No. **17** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	高齢障害課、子育て支援課、生活支援課、保健福祉課で業務委託の対象検討課の選定に向けた作業（事業棚卸し、業務領域の決定、業務量の算出）を	実施する	計画																								
			実績						済																		
2	検討対象課を	選定する	計画																								
			実績																								
3	検討対象課で、業務委託に向けた作業（BPR、業務マニュアルの作成、委託事業の決定、委託料の算出等）を	実施する	計画																								
			実績																								
4	検討対象課の検討結果を踏まえ、委託範囲の拡大可否を	決定する	計画																								
			実績																								
5	委託範囲拡大に必要な事務（予算計上、議会報告、広報等）を	実施する	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

令和6年度からフロントヤード改革の取組がはじまることになり、担当課長と部長との協議の結果、本取組は令和5年度末で休止することとなった。

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 18 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	子育て支援課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	アウトソーシング等の推進
【実行計画】小項目	**病児病後児保育室及び公立保育所に係る検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	病児病後児保育室の民間委託等に係る方針決定	完了	完了	有
6年度	西保育所の民営化等に係る方針決定	完了		

取組内容

・病児病後児保育室の民間委託化等について検討し、方針を決定する。
・西保育所の民営化等について検討し、方針を決定する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	病児病後児保育室の運営に係る他団体の状況等を	調査する
2	病児病後児保育室の民間委託等に係る方針を	決定する
3	上記2の方針が民間委託となった場合は、病児病後児保育室の民間委託等に必要な事務（予算要求、議会報告、広報等）を	実施する
4	西保育所の民営化等の検討のため、先行して民営化した北保育所の運営状況を	検証する
5	北保育所の検証結果を踏まえ、西保育所の民営化等について方向性を	協議する

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績						済						
2	計画												
	実績									済			
3	計画												
	実績									済			
4	計画												
	実績											済	
5	計画												
	実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **18** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	筑豊管内の病児保育施設の委託状況について調査票（共通様式）を作成し、調査を実施した。（筑豊7市）
	2	計画どおり	1「他団体の状況調査」の結果を踏まえ、現在の利用・運営状況において現時点では直営での実施が望ましいとの結論に至った。
	3	計画どおり	現時点では直営を継続するため当該事務は実施なし。
	4	計画どおり	民営化1年を経過した令和5年10月に、民営化後の保育園の保育内容等に関する保護者アンケートを実施し、運営状況の把握をした。アンケート調査結果について、厚生委委員会（R6.2.6）で事務報告を行った。
	5	遅れている	全体的な保育所運営を協議するため、保育所・幼稚園の利用者数の推移について把握した。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（一部）	未達成（一部）
	年間	完全達成	遅れ（一部）	未達成（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型4＞

成果目標達成のための手段【P】が未達成にも関わらず、成果目標が達成されています。
⇒　成果目標の妥当性検証、成果目標達成のための手段【P】の見直し（強化）及び取組状況【D】の進行管理を強化してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	他団体の委託状況を調査を実施し、把握することができたため。
	2	達成	状況把握の結果、現時点では財政面を考慮すると直営継続が望ましいと決定したため。
	3	達成	現時点では、直営で継続すると決定をしたため、実施なし。
	4	達成	民営化後の運営状況を把握するため、保護者アンケートを実施し、状況把握をしたため。
	5	未達成	保育利用の推移は把握できたが、協議中のため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	今後の保育需要を把握する必要がある。	子ども子育て会議等で市全体の保育の提供体制を審議し、公立保育所の方向性を協議する。	R7.1	中田

No. **18** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	病児病後児保育室の運営に係る他団体の状況等を	調査する	計画																								
			実績						済																		
2	病児病後児保育室の民間委託等に係る方針を	決定する	計画																								
			実績									済															
3	上記2の方針が民間委託となった場合は、病児病後児保育室の民間委託等に必要な事務（予算要求、議会報告、広報等）を	実施する	計画																								
			実績									済															
4	西保育所の民営化等の検討のため、先行して民営化した北保育所の運営状況を	検証する	計画																								
			実績										済														
5	北保育所の検証結果を踏まえ、西保育所の民営化等について方向性を	協議する	計画																								
			実績																								
6	病児病後児保育事業の直営実施の課題を整理し、見直し策を	検討する	計画																								
			実績																								
7	病児病後児保育事業の運営方針を	決定する	計画																								
			実績																								
8	子ども子育て会議等で今後の保育の提供体制の確保について	協議する	計画																								
			実績																								
9	8の結果を踏まえ、公立保育所の運営方針を	決定する	計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 19 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財政課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	アウトソーシング等の推進
【実行計画】小項目	**指定管理者制度の活用と改善**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①運営方法の改善 ②指定管理料の精査施設数(選定時)	①完了 ②2施設(全て)	①完了 ②2施設(全て)	無
6年度	①運営方法の改善 ②指定管理料の精査施設数(選定時)	①完了 ②1施設(全て)		

取組内容

・指定管理者制度を導入済みの施設については、管理の在り方について検証を行い、継続的な改善を推進する。
・指定管理者制度のより効果的、効率的な運営のため、現に指定管理者制度を導入していない施設について、指定管理者制度の導入可否を再検討する。

成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】			進行管理(令和5年度)												
	(何を)	(どうする)	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	現指定管理施設運営上の課題・問題点(所管課⇔指定管理者)を	抽出する	計画												
			実績			済									
2	現指定管理施設運営上の課題・問題点の改善策を	定める	計画												
			実績				済								
3	次期指定管理者の選定に上記2の改善策を	適用する	計画												
			実績					済							
4	次期指定管理者選定時に指定管理料上限額の適正性を	精査する	計画												
			実績							済					
5	新たに指定管理者制度の導入が可能な施設を	検討する	計画												
			実績												済

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. **19** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	現指定管理施設運営上の課題・問題点（所管課⇔指定管理者）を抽出した。
	2	計画どおり	現指定管理施設運営上の課題・問題点に対する改善策を定めた。
	3	計画どおり	改善策として施設所管課の担当者向けに勉強会を開催し、担当者の制度の理解度向上及び運営方法の改善に資するツール等の説明を実施した。
	4	計画どおり	次期指定管理者選定時に指定管理料上限額を精査した。
	5	計画どおり	新たに指定管理者制度の導入が可能な施設を研究し、該当施設について導入前後のシミュレーションを行った。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	現指定管理施設運営上の課題・問題点を的確に把握したため。
	2	達成	課題・問題点に対して的確な改善策を定めたため。
	3	達成	施設所管課の担当者に向けて勉強会を開催したため。
	4	達成	次期指定管理者選定時に適正な指定管理料上限額を精査したため。
	5	達成	新たに導入が可能な施設を研究し、該当施設について導入前後のシミュレーションを実施したため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-

No. **19** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	現指定管理施設運営上の課題・問題点（所管課⇔指定管理者）を	抽出する	計画																								
			実績			済																					
2	現指定管理施設運営上の課題・問題点の改善策を	定める	計画																								
			実績				済																				
3	次期指定管理者の選定に上記2の改善策を	適用する	計画																								
			実績					済																			
4	次期指定管理者選定時に指定管理料上限額の適正性を	精査する	計画																								
			実績							済																	
5	新たに指定管理者制度の導入が可能な施設を	検討する	計画																								
			実績												済												
6	現指定管理施設運営上の課題・問題点（所管課⇔指定管理者）を	抽出する	計画																								
			実績																								
7	現指定管理施設運営上の課題・問題点の改善策を	実行する	計画																								
			実績																								
8	次期指定管理者選定時に指定管理料上限額の適正性を	精査する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 20 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財産活用課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	長期的視点に立った公共施設の在り方の検討
【実行計画】小項目	**公共施設の適正規模化（No.22小学校、No.23市営住宅以外）**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）の方針決定	完了	未了	有
6年度	耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）の方針決定	完了		

取組内容

・持続的な財政運営を可能とする視点で、適切な公共施設の規模を定めて抜本的に見直す。
・別途検討するNo.22小学校及びNo.23市営住宅以外の公共建築物の施設の在り方を検討する。
・今後40年間の公共建築物の将来更新費用（年度当たり）を直近の普通建設事業費の平均額程度に縮減するため、将来的な施設の在り方を決定する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	施設の状況、経費、利用状況等を	調査分析する
2	調査分析結果に基づき更新・廃止の検討に係る前提条件を	決定する
3	前提条件に基づき公共施設の削減検討を	行う
4	各施設の耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）を	決定する
5		

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績								済				
2	計画												
	実績									済			
3	計画												
	実績												済
4	計画												
	実績												
5	計画												
	実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 20 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	施設の状況、経費、利用状況等を調査分析した。
	2	計画どおり	調査分析結果に基づき更新・廃止の検討に係る前提条件を決定した。
	3	計画どおり	前提条件に基づき公共施設の削減検討を行った。
	4	遅れている	関係課との協議が難航している。
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	未達成	遅れ（一部）	未達成（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型9＞

成果目標達成のための手段【P】及び成果目標が達成されておらず、取組状況【D】も遅れています。
⇒　成果目標達成のための手段【P】の見直し（強化・再構築）及び取組状況【D】の進行管理を強化してください

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	施設の状況、経費、利用状況等を調査分析したため。
	2	達成	調査分析結果に基づき更新・廃止の検討に係る前提条件を決定したため。
	3	達成	前提条件に基づき公共施設の削減検討を行ったため。
	4	未達成	各施設の耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）を決定できなかったため。
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	施設のあり方について、関係課との協議が難航している。	議論の進め方を田川市公有財産課題検討委員会で検討し、決定する。	R7.3	飯野

No. **20** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	施設の状況、経費、利用状況等を	調査分析する	計画																								
			実績								済																
2	調査分析結果に基づき更新・廃止の検討に係る前提条件を	決定する	計画																								
			実績									済															
3	前提条件に基づき公共施設の削減検討を	行う	計画																								
			実績												済												
4	各施設の耐用年数到来時の施設の在り方（廃止又は更新）を	決定する	計画																								
			実績																								
5	前提条件に基づき、個別施設の将来的な建替えの有無の検討方法、検討期間等について	関係課と協議する	計画																								
			実績																								
6	田川市公有財産課題検討委員会で、個別施設の将来的な建替えの有無の検討方法、検討期間等について	決定する	計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 21 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	教育総務課、学校教育課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	長期的視点に立った公共施設の在り方の検討
【実行計画】小項目	**小学校の在り方の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①小学校適正規模の今後の方針決定 ②小学校給食の今後の方針決定	①完了 ②完了	①未了 ②未了	有
6年度	①小学校適正規模の今後の方針決定 ②小学校給食の今後の方針決定	①完了 ②完了		

取組内容

・平成25年9月に策定した田川市立学校校区再編基本方針に基づき、小学校の適正規模等について調査研究し、今後の方針・方向性を定める。
・小学校給食（自校・センター方式等）の在り方について検討し、今後の方針・方向性を定める。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	小学校の適正規模等及び小学校給食の在り方を検討するための方法、手段を	決定する
2	上記事業実施に向けて必要な事務（予算要求）を	実施する
3	~~本市の学校別児童数及び学級数の推移を注視し、小学校の適正規模等について調査研究し、今後の方針・方向性を~~	~~定める~~
4	~~小学校給食（自校・センター方式等）の在り方について検討し、学校の状況や環境の変化に注視しながら他自治体の整備状況を調査研究し、今後の方針・方向性を~~	~~定める~~
5	~~上記1、2で定めた方針・方向性を~~	~~決定する~~

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画	■	■	■	■	■	■						
	実績				■	■	済						
2	計画							■	■	■			
	実績							■	■	済			
3	計画	□	□	□	□	□	□	□	□	□			
	実績						令和6年度実施に変更						
4	計画	□	□	□	□	□	□	□	□	□			
	実績						令和6年度実施に変更						
5	計画										□	□	□
	実績						令和6年度実施に変更						

■:計画（当初）　■:計画（見直しにより実施）　□:計画（見直しにより実施しない）　■:実績

No. **21** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	これまでの基本方針や検討経過について情報共有を行うとともに、関係課での協議を行った結果、外部検討委員会の設置に向けて準備を進めることとなった。
	2	計画どおり	令和6年度からの外部検討委員会の運営に必要な経費として、委員報酬、普通旅費、郵便料を当初予算に計上した。
	3		－
	4		－
	5		－

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	小学校の適正規模等及び小学校給食の在り方を検討するための方法、手段を決定したため。
	2	達成	上記事業実施に向けて必要な事務（予算要求）を実行したため。
	3		－
	4		－
	5		－

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－
	－	－	－	－

No. 21 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	小学校の適正規模等及び小学校給食の在り方を検討するための方法、手段を	決定する	計画																								
			実績						済																		
2	上記事業実施に向けて必要な事務（予算要求）を	実施する	計画																								
			実績									済															
3	本市の学校別児童数及び学級数の推移を注視し、小学校の適正規模等について調査研究し、今後の方針・方向性を	定める	計画																								
			実績																								
4	小学校給食（自校・センター方式等）の在り方について検討し、学校の状況や環境の変化に注視しながら他自治体の整備状況を調査研究し、今後の方針・方向性を	定める	計画																								
			実績																								
5	上記1、2で定めた方針・方向性を	決定する	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 22 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	建築住宅課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	長期的視点に立った公共施設の在り方の検討
【実行計画】小項目	**市営住宅の管理戸数の削減**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	市営住宅管理戸数削減計画の見直し(改定)	完了	完了	無
6年度	向陽台団地第2期計画における建替え対象団地の決定	完了		

取組内容

・市営住宅は、今後の住宅需要予測に加え、市の財政面への影響を明らかにするため、費用面の視点を加えた管理戸数の削減の検討を行う。

成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】

	(何を)	(どうする)	進行管理(令和5年度) 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	費用面の視点を加えた管理戸数の削減検討の前提条件を	整理する	計画												
			実績			済									
2	前提条件に基づき費用面の視点を加えた管理戸数の削減検討を	行う	計画												
			実績									済			
3	管理戸数の削減検討結果に基づき、市営住宅管理戸数削減計画を	改定する	計画												
			実績												済
4			計画												
			実績												
5			計画												
			実績												

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. **22** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	本市の人口動態や市営住宅入居率について今後の見込みを推計。また、建替えに係る経費の平準化についての検討や、イニシャルコストとランニングコストの比較など予算面についても考慮した条件を整理し本課としての方針を決定した。
	2	計画どおり	公有財産課題検討委員会で今後の方針を提案し承認を受けた。その後、田川市住宅政策審議会において戸数削減計画計画の見直しが承認された。2月末までに地元説明がすべて完了した。
	3	計画どおり	令和6年3月13日 市営住宅管理戸数削減計画の改定が完了。
	4		
	5		

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	完全達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	前提条件を決定することができたため。
	2	達成	管理戸数削減計画改定に向けた目標設定について庁内・審議会・地元で意思統一ができたため。
	3	達成	計画の改定が完了したため。
	4		
	5		

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-

No. **22** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	費用面の視点を加えた管理戸数の削減検討の前提条件を	整理する	計画																								
			実績			済																					
2	前提条件に基づき費用面の視点を加えた管理戸数の削減検討を	行う	計画																								
			実績									済															
3	管理戸数の削減検討結果に基づき、市営住宅管理戸数削減計画を	改定する	計画																								
			実績												済												
4	集約建替え対象団地の現状を	整理する	計画																								
			実績																								
5	集約建替え対象団地の調査分析を踏まえた建替え可否の検討を	行う	計画																								
			実績																								
6	向陽台団地第2期計画における建替え対象団地を	決定する	計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 23 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	税務課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	第6次行革大綱から継続する取組等
【実行計画】小項目	**効果的な滞納整理に向けた仕組みの構築**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	市税徴収率 国保税徴収率	現年市税98.90% 現年国保94.00% 過年市税23.50% 過年国保31.00%	現年市税98.84% 現年国保93.47% 過年市税19.98% 過年国保26.22%	無
6年度	市税徴収率 国保税徴収率	現年市税98.90% 現年国保94.00% 過年市税23.50% 過年国保31.00%		

取組内容

・財産調査を継続して実施し、差押を中心とした滞納整理を継続して行う。
・将来的に納付見込のない徴収困難案件については、十分な調査を実施して、滞納処分の執行停止を行う。
・納期内納付の周知を継続的に行う。
・納税者の利便性の向上につながるよう納付方法の検討を継続して行う。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	預貯金調査の電子化を	導入する	計画												
			実績		済										
2	財産調査・内偵調査の結果、差押可能な財産を発見した場合は差押を	実施する	計画												
			実績												済
3	財産調査の結果、財産が発見できない場合は、滞納処分の執行停止を	実施する	計画												
			実績												済
4	納期内納付周知のため、窓口での説明並びに広報、HPへの掲載を	実施する	計画												
			実績												済
5	市税の口座振替の電子申請やアプリ納付の拡充について	検討する	計画												
			実績												済

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **23** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	4月に預貯金調査電子化ツールを導入、運用開始。5月から定期に調査を実施。
	2	計画どおり	差押件数429件、内偵調査10件、捜索3件実施。
	3	計画どおり	滞納処分の執行停止について91件実施。
	4	計画どおり	納期限のお知らせをホームページ及び広報たがわに掲載。納期を過ぎて窓口納付した方に納期内納付を説明。
	5	計画どおり	口座振替の電子申請について導入完了。令和6年度から実施。 アプリ納付拡充については10月から2件追加。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	計画どおり運用開始し、預貯金調査の効率化が図れている。
	2	達成	差押も順調に実施できており、内偵調査件数も増加できている。
	3	達成	滞納処分の執行停止も順調に実施できている。
	4	達成	広報たがわに予定どおり啓発記事等を掲載できている。窓口応対時には納期内納付の指導を行っている。
	5	達成	口座振替の電子申請について導入完了。 アプリ納付業者も2社追加でき、利便性の向上が図れている。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-
	-	-	-	-

No. **23** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	預貯金調査の電子化を	導入する	計画																								
			実績		済																						
2	財産調査・内偵調査の結果、差押可能な財産を発見した場合は差押を	実施する	計画																								
			実績												済												
3	財産調査の結果、財産が発見できない場合は、滞納処分の執行停止を	実施する	計画																								
			実績												済												
4	納期内納付周知のため、窓口での説明並びに広報、HPへの掲載を	実施する	計画																								
			実績												済												
5	市税の口座振替の電子申請やアプリ納付の拡充について	検討する	計画																								
			実績												済												
6	財産調査・内偵調査の結果、差押可能な財産を発見した場合は差押を	実施する	計画																								
			実績																								
7	財産調査の結果、財産が発見できない場合は、滞納処分の執行停止を	実施する	計画																								
			実績																								
8	納期内納付周知のため、窓口での説明並びに広報、HPへの掲載を	実施する	計画																								
			実績																								
9	納税者の利便性の向上につながるよう納付方法を	検討する	計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 24 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	産業振興課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	第6次行革大綱から継続する取組等
【実行計画】小項目	**ふるさと納税の増収推進**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	寄附金額	10億円	9億円	無
6年度	寄附金額	15億円		

取組内容

・寄付金額の増加に向け、返礼品及びPR方法を強化する。
・田川市ふるさと納税応分型事業所設置奨励金制度の活用を促進する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	返礼品提供事業者との連携強化や新規参入の促進により、通年で返礼品を	新規開拓・ブラッシュアップする
2	デジタル広告を基軸にRPP広告・バナー広告・メールマガジン・特集ページ等の最適な手段により、通年で返礼品を	広報・宣伝・PRする
3	ユーザー目線に立った戦略的なページ構築になるよう、通年でポータルサイトの自治体・返礼品ページを	ブラッシュアップする
4	費用対効果等の検証を踏まえて、ポータルサイトを	拡充する
5	事業者に田川市ふるさと納税応分型事業所設置奨励金制度の活用を	促す

進行管理（令和5年度）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	計画												
	実績												
2	計画												
	実績												
3	計画												
	実績												
4	計画												
	実績							済					
5	計画												
	実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 24 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	寄附拡大に繋がる新規返礼品の開拓を行った。
	2	計画どおり	WEBを中心にPRを行った。
	3	計画どおり	各ポータルサイトにおけるページのブラッシュアップを図った。
	4	計画どおり	ポータルサイト3サイトの拡充を図り、9サイト体制とした。
	5	計画どおり	各事業者への制度周知を推進した。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	全国トップレベルのキラーコンテンツとも言える返礼品の開拓・ブラッシュアップに成功し、全国から多くの寄附を誘引することに繋がった。
	2	達成	WEBにおけるPRを行うことにより、多くの寄附を誘引できたものと推測される。
	3	達成	各ポータルサイトにおける返礼品ページ等を徹底的にブラッシュアップし、多くの寄附を誘引する魅力的なページに生まれ変わった。
	4	達成	追加3サイト合計で36,500千円の寄附を誘引することができた。
	5	達成	㈱博多久松の工場誘致について予定どおり着工まで手続を推進することができた。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
				―
				―
				―
	―	―	―	―

【取組状況が「計画どおり」、評価が「達成」にも関わらず、成果目標を達成できなかった理由】
①　令和5年10月に総務省の制度改正が行われ、返礼品の寄附額が上がったことで寄附が減ったため。
②　㈲久松が提供する返礼品のおせちが、田川市内の工場で製造されておらず、総務省が定める地場産品基準に違反し、令和6年2月1日から令和6年5月31日までの期間、出品停止となった

No. **24** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	返礼品提供事業者との連携強化や新規参入の促進により、通年で返礼品を	新規開拓・ブラッシュアップする	計画																								
			実績																								
2	デジタル広告を基軸にRPP広告・バナー広告・メールマガジン・特集ページ等の最適な手段により、通年で返礼品を	広報・宣伝・PRする	計画																								
			実績																								
3	ユーザー目線に立った戦略的なページ構築になるよう、通年でポータルサイトの自治体・返礼品ページを	ブラッシュアップする	計画																								
			実績																								
4	費用対効果等の検証を踏まえて、ポータルサイトを	拡充する	計画																								
			実績							済																	
5	事業者に田川市ふるさと納税応分型事業所設置奨励金制度の活用を	促す	計画																								
			実績																								
6			計画																								
			実績																								
7			計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 25 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	第6次行革大綱から継続する取組等
【実行計画】小項目	**企業版ふるさと納税の増収推進**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	企業版ふるさと納税額	5,000万円	0万円	無
6年度	企業版ふるさと納税額	7,000万円		

取組内容

・企業版ふるさと納税を財源とした新たな事業を展開していくとともに、その事業について連携協定締結企業等とPRしていくことで新たな企業版ふるさと納税の寄附金獲得を図る。
・企業版ふるさと納税ポータルサイトとの連携や企業版ふるさと納税人材派遣型の調査研究を行う。

	成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】		進行管理（令和5年度）												
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	連携協定締結企業等と協議の上、令和4年度に基金に積み立てた企業版ふるさと納税による寄附金を財源として実施する事業を	決定する	計画												
			実績		済										
2	上記事業実施に向けて必要な事務（予算要求、広報等）を	実施する	計画												
			実績					済							
3	寄附額増収に向け、連携協定締結企業等と連携して事業実施状況を	PRする	計画												
			実績									済			
4	企業版ふるさと納税ポータルサイトの活用について	調査研究する	計画												
			実績												済
5	企業版ふるさと納税の人材派遣型について	調査研究する	計画												
			実績												

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 25 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	中学校ドイツ派遣事業やDX推進事業に活用
	2	計画どおり	予算要求済み（令和5年度6月補正予算要求）
	3	計画どおり	事業開始から完了まで広報等を通じPRを実施
	4	計画どおり	本市の企業版ふるさと納税の情報等を掲載し、概ね活用できている
	5	未着手	人材派遣型の必要性の検証が行えていない

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		計画どおり	達成
	年間	未達成	未着手（一部）	未着手（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型10＞

成果目標達成のための手段【P】に着手されていません。
⇒　速やかに所管課の業務マネジメント全体を改善してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	適切な事業選定を実施できているため
	2	達成	予算要求事務及び広報活動を実施できているため
	3	達成	中学生海外派遣事業は、募集から報告会まで遂行しそれをPRすることができたため
	4	達成	ポータルサイトの活用できているため
	5	未着手	人材派遣型の必要性の検証が行えていないため

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	ポータルサイトの活用のみでは、寄附の申し出があるとは考えにくい。	企業版ふるさと納税マッチング会で本市の事業プレゼンを実施し、新規寄附企業の獲得を進めたい。	R7.3	
	そもそも人材派遣型を活用すべきなのか。	本市のどの分野における知識・ノウハウを有する人材が必要となのかの検証。	R7.3	

No. **25** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	連携協定締結企業等と協議の上、令和4年度に基金に積み立てた企業版ふるさと納税による寄附金を財源として実施する事業を	決定する	計画																								
			実績		済																						
2	上記事業実施に向けて必要な事務（予算要求、広報等）を	実施する	計画																								
			実績					済																			
3	寄附額増収に向け、連携協定締結企業等と連携して事業実施状況を	PRする	計画																								
			実績									済															
4	企業版ふるさと納税ポータルサイトの活用について	調査研究する	計画																								
			実績												済												
5	企業版ふるさと納税の人材派遣型について	調査研究する	計画																								
			実績																								
6	寄附額増収に向け、連携協定締結企業等と連携して事業実施状況を	PRする	計画																								
			実績																								
7	企業版ふるさと納税に関する市HPを	更新する	計画																								
			実績																								
8	近隣自治体に本社を置き、田川市にゆかりのある企業を	調査する	計画																								
			実績																								
9	8で調査した企業のうち、寄附の可能性がありそうな企業を3社を抽出し	営業する	計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 26 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財産活用課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	第6次行革大綱から継続する取組等
【実行計画】小項目	**売却可能な市有地の売却推進**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	①売却に課題がある市有地の解決策検討 ②法定外公共物の売却件数	①完了 ②80件	①完了 ②15件	無
6年度	①市有地の売却率(売却件数／募集件数) ②法定外公共物の売却件数	①50% ②45件		

取組内容

・各課が所管する売却可能な市有地の課題を整理し、売却を推進する。
・用途廃止した法定外公共物(里道、水路等)の売却を推進する。

	成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】		進行管理(令和5年度)												
	(何を)	(どうする)	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	売却に向け、各課が所管する全ての未利用市有地情報を	収集・整理する	計画												
			実績				済								
2	上記1の市有地のうち、売却可能なものは直ちに	売却する	計画												
			実績												
3	上記1のうち、境界未確定など売却に課題がある市有地は売却に向けた解決策の検討を	完了する	計画												
			実績												済
4	上記1～3以外で売却可能な市有地を	売却する	計画												
			実績												
5	用途廃止した法定外公共物(里道、水路等)の売却を	推進する	計画												
			実績												済

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. 26 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	各課で所管している普通財産の情報について照会を行い、情報を収集・整理した。
	2	計画どおり	市有地で売却可能のものについて整理を行い、一般競争入札に行い売却をした。
	3	計画どおり	各課と売却に向けての課題について協議を行い検討した。
	4	計画どおり	令和5年度では4回の一般競争入札を実施し、4件の市有地を売却した。
	5	計画どおり	旧法定外公共物の売却について占有者へ通知を行った。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		遅れ（一部）	未達成（一部）
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	各課に照会を行い普通財産についての情報を収集・整理を行うことができた。
	2	達成	収集・整理したデータを活用し、売却可能なものについては一般競争入札を行い売却を行うことができた。
	3	達成	普通財産を所管している課との協議を行い課題解決に向けての検討を行うことができた。
	4	達成	4回の一般競争入札を実施し、4件の市有地を売却できた。
	5	達成	旧法定外公共物の売却について占有者へ通知を行い、売却の推進を行うことができた。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
			―	―
			―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

【取組状況が「計画どおり」、評価が「達成」にも関わらず、成果目標を達成できなかった理由】
占有が判明した場合に占有者に対して通知等により売却を勧め

No. 26 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	売却に向け、各課が所管する全ての未利用市有地情報を	収集・整理する	計画																								
			実績				済																				
2	上記1の市有地のうち、売却可能なものは直ちに	売却する	計画																								
			実績																								
3	上記1のうち、境界未確定など売却に課題がある市有地は売却に向けた解決策の検討を	完了する	計画																								
			実績												済												
4	上記1～3以外で売却可能な市有地を	売却する	計画																								
			実績																								
5	用途廃止した法定外公共物（里道、水路等）の売却を	推進する	計画																								
			実績												済												
6	上記1のうち、境界未確定など売却に課題がある市有地は解決に向けて	推進する	計画																								
			実績																								
7	用途廃止した法定外公共物（里道、水路等）の売却を	実施する	計画																								
			実績																								
8			計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 27 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	経営企画課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	第6次行革大綱から継続する取組等
【実行計画】小項目	**負担金、補助金、交付金の適正化の取組**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	補助金等適正化方針による適正化率(遵守項目/全項目)	72%	68.3%	無
6年度	補助金等適正化方針による適正化率(遵守項目/全項目)	80%		

取組内容

・田川市補助金等適正化方針の基本方針及び個別方針に基づき、補助金等の適正な運用を実現する。

成果目標を達成するための具体的な手段(手順と方法)【P】			進行管理(令和5年度)												
	(何を)	(どうする)	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	田川市補助金等適正化方針に基づき、補助金等適正化チェックシートをより分かりやすいものに	見直す	計画												
			実績						済						
2	チェックシートに基づき、補助金等の最新の状況を	調査する	計画												
			実績							済					
3	チェックシートの調査結果を分析し、改善すべき項目を所管課に	通知する	計画												
			実績							済					
4	次年度当初予算ヒアリングで所管課の改善内容を	確認する	計画												
			実績									済			
5	次年度当初予算確定後、改善効果を	検証する	計画												
			実績												済

:計画(当初)　:計画(見直しにより実施)　:計画(見直しにより実施しない)　:実績

No. **27** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	田川市補助金等適正化方針に基づき、補助金等適正化チェックシートをより分かりやすいものに見直しを行った。
	2	計画どおり	関係課に対して照会を行い、補助金等の最新の改善状況を調査し、取りまとめを行った。
	3	計画どおり	10月27日付けで関係課に対し、改善すべき項目を通知した。
	4	計画どおり	ヒアリングにおいて、改善すべき項目の改善状況及び今後の改善予定等を確認した。
	5	計画どおり	次年度当初予算確定後、改善効果の検証を行った。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	概ね達成	計画どおり	達成
R6				

【見直しの方向性】

＜類型1＞

取組状況【D】は計画どおり進行しており、成果目標も達成しています。
⇒　成果目標の達成度向上を目標に、引き続き適正に取組を推進してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	補助金等適正化チェックシートの見直しを行ったため。
	2	達成	チェックシートに基づき、補助金等の最新状況を調査したため。
	3	達成	チェックシートの調査結果を分析し、改善すべき項目を所管課に通知したため。
	4	達成	次年度当初予算ヒアリングで所管課の改善内容を確認したため。
	5	達成	次年度当初予算確定後、改善効果の検証を行ったため。

課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―
	―	―	―	―

No. **27** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）													進行管理（令和6年度）											
	（ 何 を ）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	田川市補助金等適正化方針に基づき、補助金等適正化チェックシートをより分かりやすいものに	見直す	計画																								
			実績						済																		
2	チェックシートに基づき、補助金等の最新の状況を	調査する	計画																								
			実績							済																	
3	チェックシートの調査結果を分析し、改善すべき項目を所管課に	通知する	計画																								
			実績							済																	
4	次年度当初予算ヒアリングで所管課の改善内容を	確認する	計画																								
			実績									済															
5	次年度当初予算確定後、改善効果を	検証する	計画																								
			実績												済												
6	チェックシートに基づき、補助金等の最新の状況を	調査する	計画																								
			実績																								
7	チェックシートの調査結果を分析し、特に改善すべき項目を定めて対象課と	協議する	計画																								
			実績																								
8	チェックシートの調査結果を分析し、改善すべき項目を所管課に	通知する	計画																								
			実績																								
9	所管課の改善内容を	確認する	計画																								
			実績																								
10	次年度当初予算確定後、改善効果を	検証する	計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. 28 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

担当課	財産活用課
【柱】大項目	財政の健全化推進
【施策】中項目	第6次行革大綱から継続する取組等
【実行計画】小項目	**用途廃止施設の活用策の検討**

年度	成果指標	成果目標	実績	計画変更
5年度	廃校となる中学校の活用策の決定	5/5施設	5/5施設	無
6年度	廃校となる中学校の活用策の実行	5/5施設		

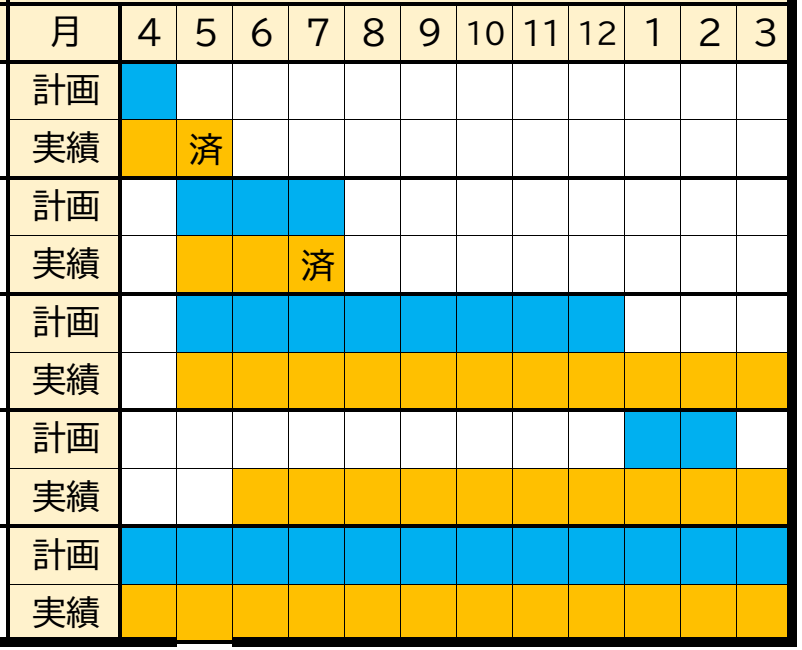
取組内容

・廃校となる中学校等用途廃止施設については民間事業者等への売却を基本とした活用策を検討する。

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】

	（何　を）	（どうする）
1	公有財産等課題検討委員会で廃校となる中学校の利活用基本方針を	決定する
2	廃校となる中学校の利活用基本方針に関する地元説明会を	実施する
3	売却、貸付等の価格を算定し、利活用に係る実施要領を	作成する
4	田川市市有財産処分審議会で廃校となる中学校の処分方法等を	決定する
5	猪位金球場、猪位金グラウンド等の用途廃止施設についても、上記同様に処分方法（民間提案制度等）を	検討する

進行管理（令和5年度）



:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

No. **28** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画進行管理表

取組状況【D】	進行状況		取組状況（令和5年4月～令和6年3月）
	1	計画どおり	令和5年7月に基本方針策定
	2	計画どおり	廃校中学校の処分について地元説明会（各校区区長会等）一定の理解を得る
	3	計画どおり	旧鎮西中学校及び旧弓削田中学校は実施要領を作成した。その他の中学校についても、令和6年度以降、作成予定。
	4	計画どおり	田川市公有財産課題検討委員会において、5校の処分方法は売却を基本とすることで決定。処分審議会においては、旧鎮西及び旧弓削田中学校は売却することで決定。
	5	遅れている	猪位金球場については、処分に向け用地測量費を令和6年度、当初予算に計上予定だったが、用地測量費の支出の平準化を図る観点から令和6年度は見送り。

年度		成果目標	取組状況【D】	評価【C】
R5	上半期		未着手（一部）	未着手（一部）
	年間	完全達成	遅れ（一部）	未達成（一部）
R6				

【見直しの方向性】

＜類型4＞

成果目標達成のための手段【P】が未達成にも関わらず、成果目標が達成されています。
⇒　成果目標の妥当性検証、成果目標達成のための手段【P】の見直し（強化）及び取組状況【D】の進行管理を強化してください。

評価【C】	取組効果		評価理由
	1	達成	令和5年7月に基本方針策定したため
	2	達成	廃校中学校の処分について地元説明会（各校区区長会等）一定の理解を得たため
	3	達成	旧鎮西中学校及び旧弓削田中学校は実施要領を作成し、他の中学校でも対応可能な実施要領の雛形は作成しているため
	4	達成	田川市公有財産課題検討委員会において、5校の処分方法は売却を基本とすることで決定。処分審議会においては、旧鎮西及び旧弓削田中学校は売却することで決定したため
	5	未達成	用地測量を行わないと処分できないため、処分は令和7年度以降となるため

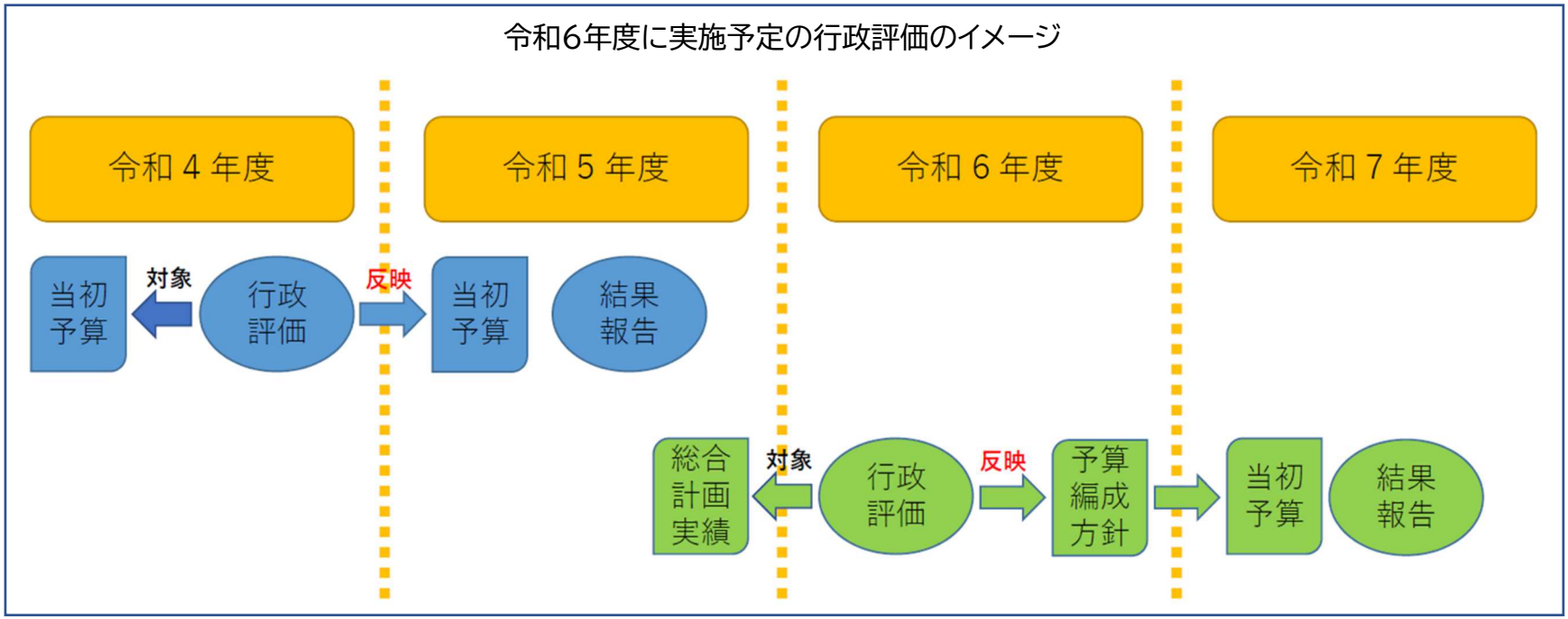
課題及び解決策【A】	課題	解決策（改善策）	期限	担当

No. **28** 田川市第7次行政改革大綱第1期実施計画兼進行管理表

成果目標を達成するための具体的な手段（手順と方法）【P】			進行管理（令和5年度）												進行管理（令和6年度）											
	（何　を）	（どうする）	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公有財産等課題検討委員会で廃校となる中学校の利活用基本方針を	決定する	計画																								
			実績		済																						
2	廃校となる中学校の利活用基本方針に関する地元説明会を	実施する	計画																								
			実績				済																				
3	売却、貸付等の価格を算定し、利活用に係る実施要領を	作成する	計画																								
			実績																								
4	田川市市有財産処分審議会で廃校となる中学校の処分方法等を	決定する	計画																								
			実績																								
5	猪位金球場、猪位金グラウンド等の用途廃止施設についても、上記同様に処分方法（民間提案制度等）を	検討する	計画																								
			実績																								
6	売却、貸付等の価格を算定し、利活用に係る実施要領を	作成する	計画																								
			実績																								
7	田川市市有財産処分審議会で廃校となる中学校の処分方法等を	決定する	計画																								
			実績																								
8	猪位金球場、猪位金グラウンド等の用途廃止施設についても、上記同様に処分方法（民間提案制度等）を	検討する	計画																								
			実績																								
9			計画																								
			実績																								
10			計画																								
			実績																								

:計画（当初）　:計画（見直しにより実施）　:計画（見直しにより実施しない）　:実績

○令和５年度行政評価の取組について

＜令和５年８月３０日の本委員会での意見＞
　効果額に対して行政評価に係る事務量をどのように捉えるのか、また、人財育成も含めて取組の評価をどう行うのかが課題である。この課題への対応として、今後、取組を進めていく中で行政評価の方法をブラッシュアップする必要がある。

　本市では行革自体の取組が一定程度進んできたことから効果額といった金額面での評価が難しくなっており、昨年度の委員会でのご意見等も踏まえて、今後の評価方法等を工夫するための検討を行ってまいりました。
　事務局では、改めて行政評価のあり方について検討を行い、これまでのコスト削減に主眼を置いた取組みから、本市総合計画の実現に向けて実計事業の調整を図るためのマネジメントツールとして活用する手法への転換を図ることとしました。
　しかし、新たな手法を検討する上で、令和５年度の行政評価の実施までには時間的な余裕がなかったことから、全庁的に所管事業の目的、成果、課題、コスト等を意識し、客観的な視点での行政評価を行った結果を予算要求に反映させるよう通知するに留まり、詳細な整理までに至りませんでした。
　現在は、総合計画実施計画事業と行政評価を連動させる仕組みを構築中ですが、今後は行政評価結果の取りまとめ時期が異なり、本年度に実施予定の行政評価結果は翌年度に報告する予定です。